

第3章
子育て支援サービスの現状と
今後の利用希望

第3章 子育て支援サービスの現状と今後の利用希望

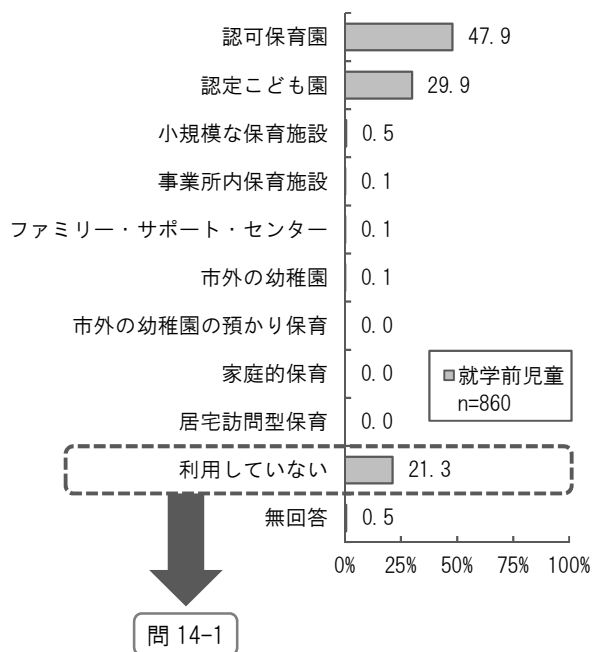
1 平日の定期的な教育・保育事業の現状と今後の利用希望

(1) 平日の定期的な教育・保育事業

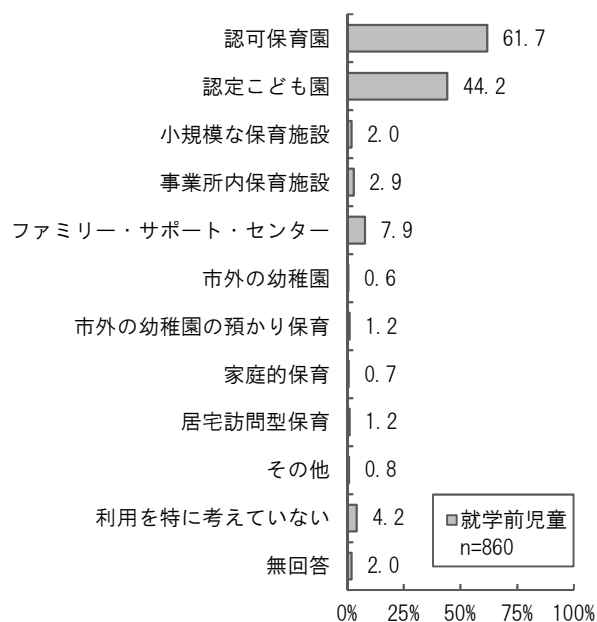
○定期的な教育・保育事業の利用状況をみると、「認可保育園」が47.9%、「認定こども園」が29.9%で、「利用していない」が21.3%となっています。

○利用希望では「認可保育園」(61.7%)は13.8^{ポイント}、「認定こども園」(44.2%)は14.3^{ポイント}現状より高くなっています。

問14 定期的に利用している教育・保育事業



問15 定期的に利用したい教育・保育事業

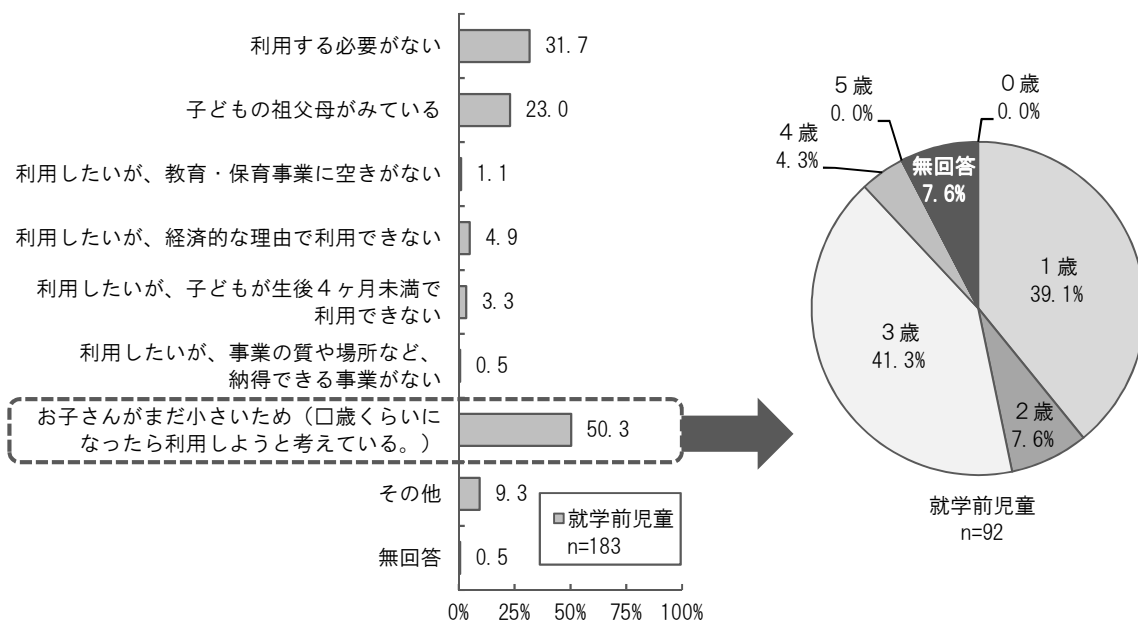


○平日の定期的な教育・保育事業を利用していない理由をみると、「お子さんがまだ小さいため(□歳くらいになったら利用しようと考えている。)」(50.3%)が最も高く、次いで「利用する必要がない」(31.7%)、「子どもの祖父母がみている」(23.0%)となっています。

○「お子さんがまだ小さいため(□歳くらいになったら利用しようと考えている。)」と回答した方が、希望する教育・保育事業の利用時期となる子どもの年齢は、「3歳」(41.3%)・「1歳」(39.1%)が高くなっています。

問14-1 利用していない理由

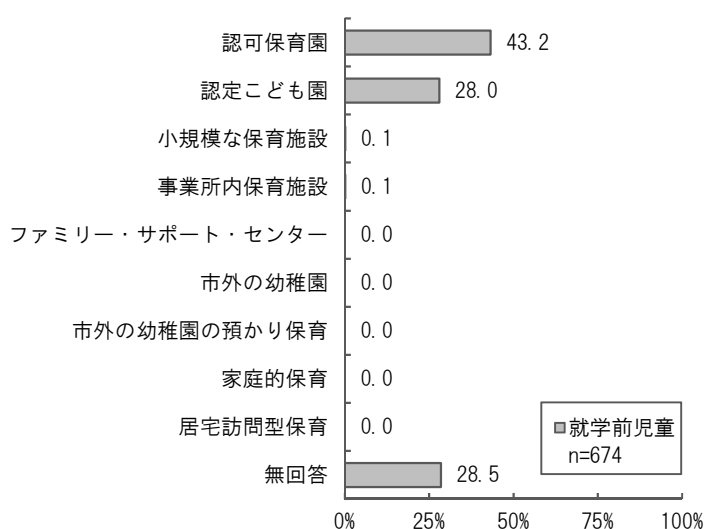
問14-1.7 利用を希望する子どもの年齢



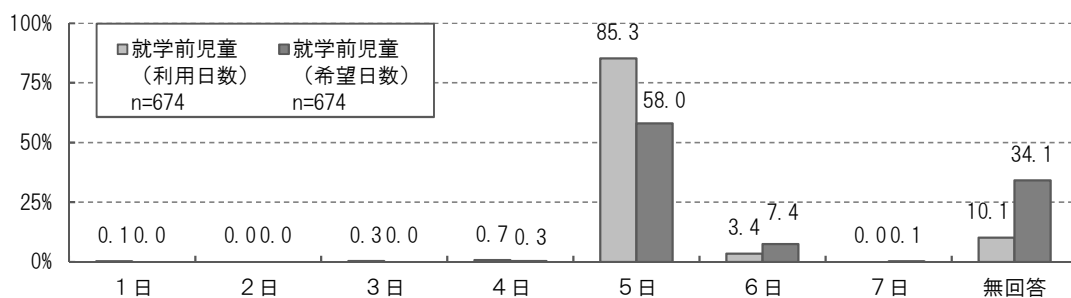
① 最も利用している教育・保育事業の利用状況と今後の利用意向

- 現在主に利用している定期的な教育・保育事業は、「認可保育園」(43.2%)、「認定こども園」(28.0%) で高くなっており、「小規模な保育施設」「事業所内保育施設」(各0.1%) ではわずかに利用者がいる状況です。
- 1週当たりの利用日数・希望日数ともに「5日」(85.3%・58.0%) が最も高く、次いで「6日」(3.4%・7.4%) となっています。
- 1日当たりの利用時間は「7時間」(22.1%)、希望時間は「8時間」(15.1%) が最も高くなっています。

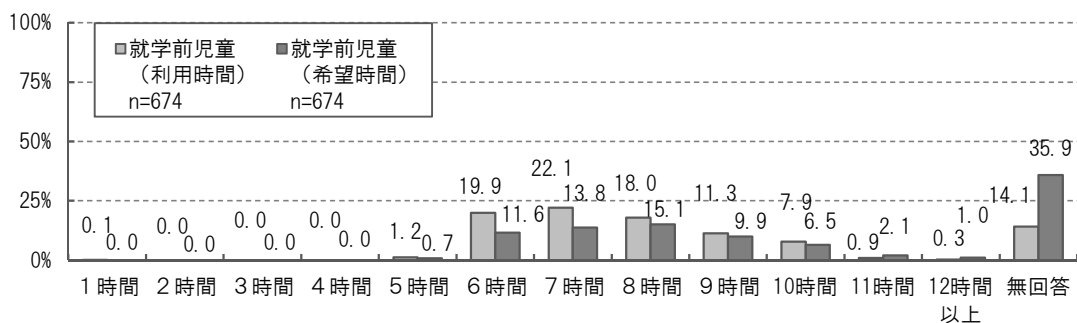
問14-2① 定期的な教育・保育事業利用者の利用状況



問14-2① 定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数 (1週当たり)



問14-2① 定期的な教育・保育事業の利用時間と希望時間 (1日当たり)

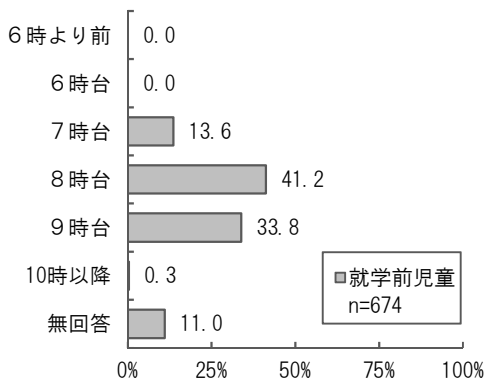


○利用開始時間・希望開始時間ともに「8時台」(41.2%・30.4%)が最も高くなっています。

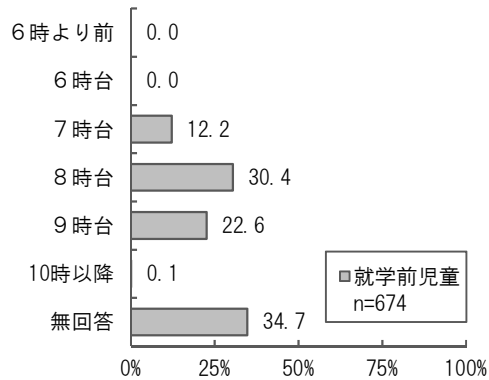
○利用終了時間は「15時台」(29.2%)、希望終了時間は「17時台」(17.2%)が最も高くなっています。

○利用している教育・保育事業の実施場所、希望する実施場所は、いずれも「小千谷」小学校区(45.3%・34.6%)が最も高くなっています。

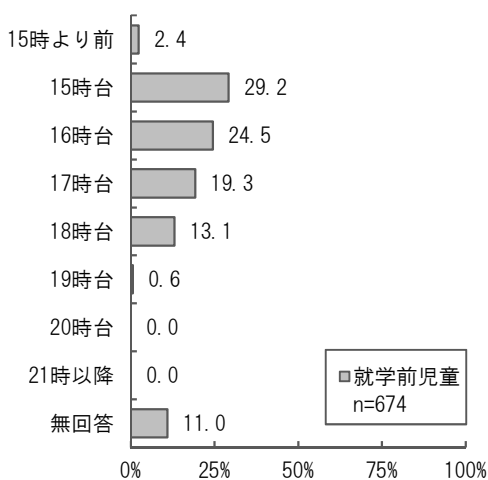
問14-2① 利用開始時間



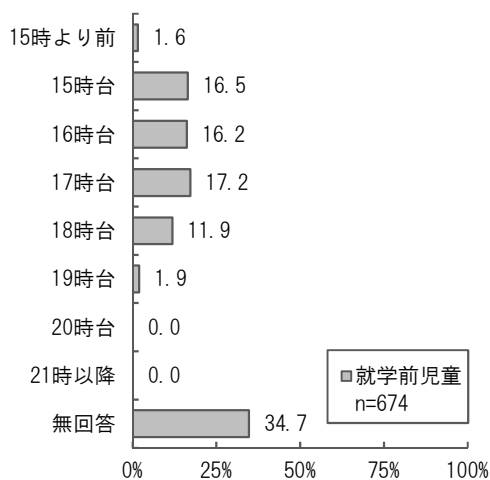
問14-2① 希望開始時間



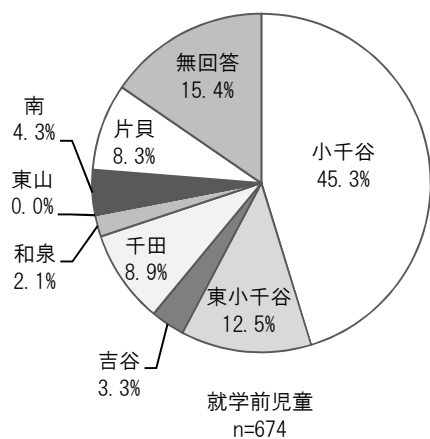
問14-2① 利用終了時間



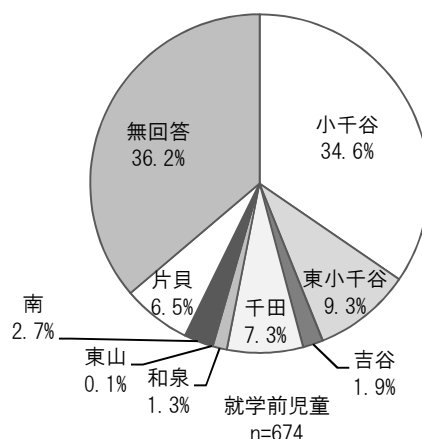
問14-2① 希望終了時間



問14-2① 利用している事業の実施場所



問14-2① 希望する事業の実施場所

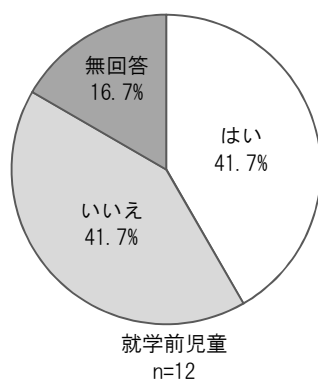


(2) 平日の定期的な教育・保育事業に対する希望等

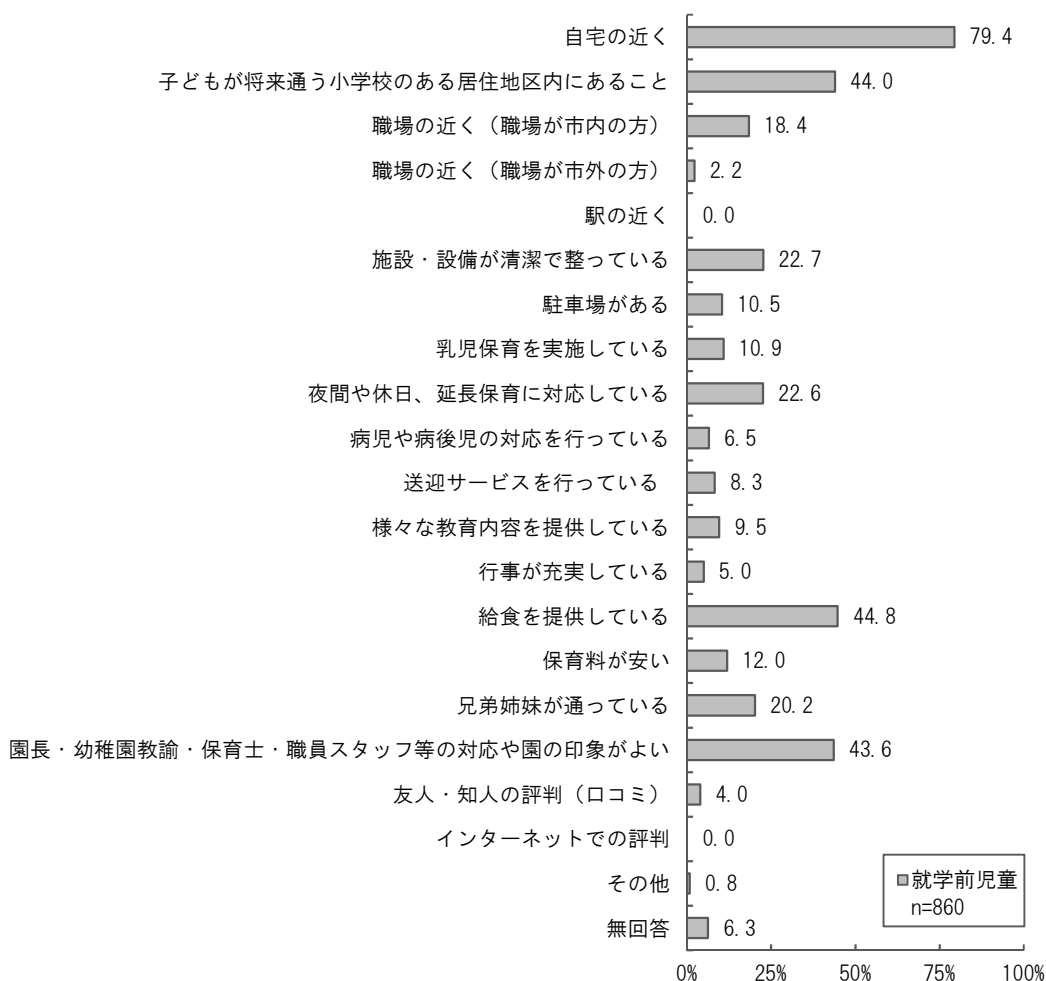
○平日の定期的な教育・保育事業の中で、特に幼稚園の利用を強く希望している方は41.7%となっています。

○平日の教育・保育事業を選ぶ際に重視する点は、「自宅の近く」(79.4%)が8割を占め最も高く、次いで「給食を提供している」(44.8%)、「子どもが将来通う小学校のある居住地区内にあること」(44.0%)、「園長・幼稚園教諭・保育士・職員スタッフ等の対応や園の印象がよい」(43.6%)となっています。

問15-1 特に幼稚園の利用を強く希望する



問16 平日の教育・保育事業を選ぶ際に重視する点



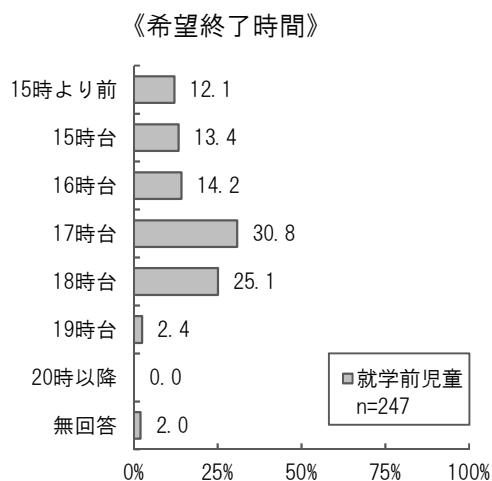
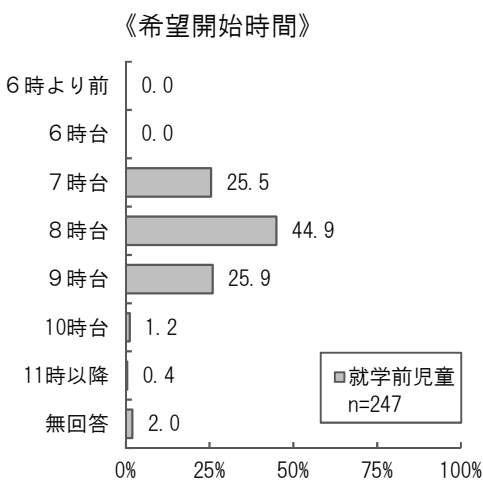
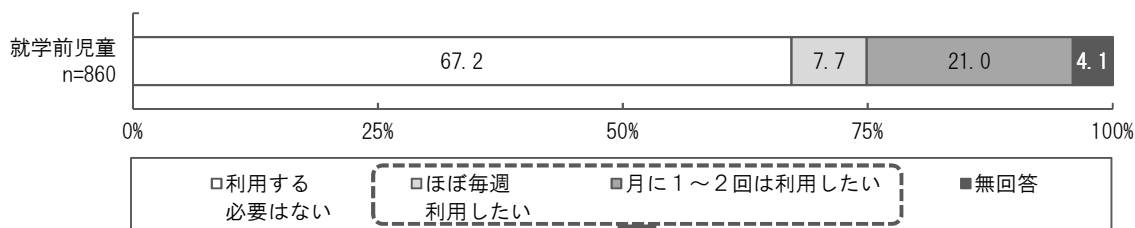
2 休日の定期的な教育・保育事業の利用希望

(1) 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望

○土曜日の教育・保育事業の利用希望をみると、「月に1～2回は利用したい」が21.0%、「ほぼ毎週利用したい」が7.7%となっています。

○希望開始時間は「8時台」(44.9%)、希望終了時間は「17時台」(30.8%)が最も高くなっています。

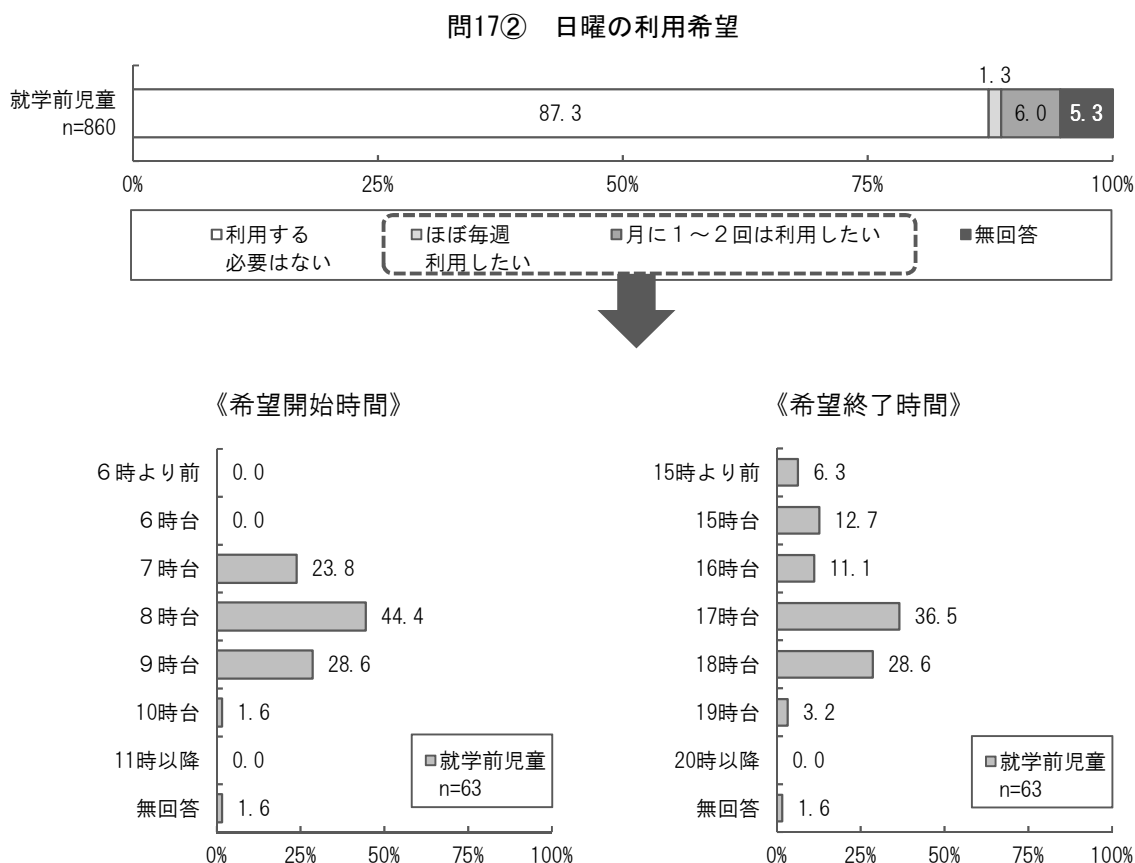
問17① 土曜日の利用希望



(2) 日曜の定期的な教育・保育事業の利用希望

○日曜の教育・保育事業の利用希望をみると、「月に1～2回は利用したい」が6.0%、「ほぼ毎週利用したい」が1.3%となっています。

○希望開始時間は「8時台」(44.4%)、希望終了時間は「17時台」(36.5%)が最も高くなっています。

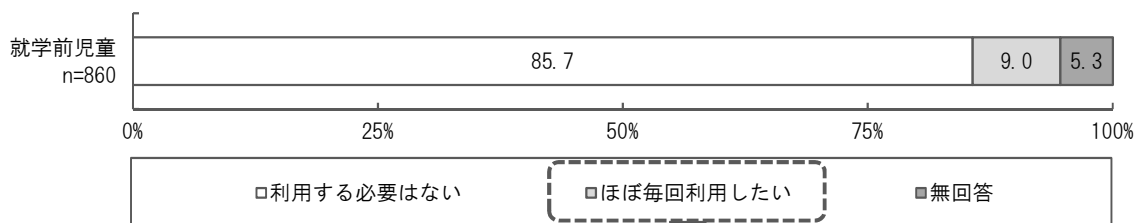


(3) 祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

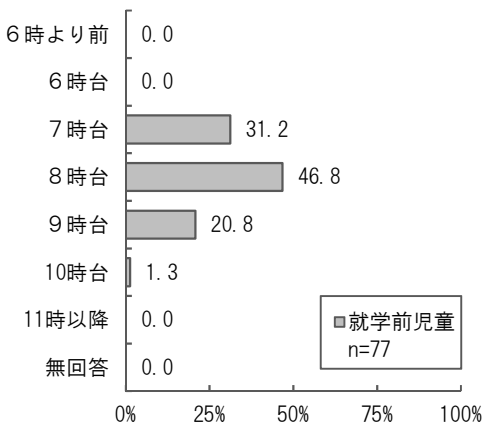
○祝日の教育・保育事業の利用希望をみると、「ほぼ毎回利用したい」が9.0%となっています。

○希望開始時間は「8時台」(46.8%)、希望終了時間は「17時台」(36.4%)が最も高くなっています。

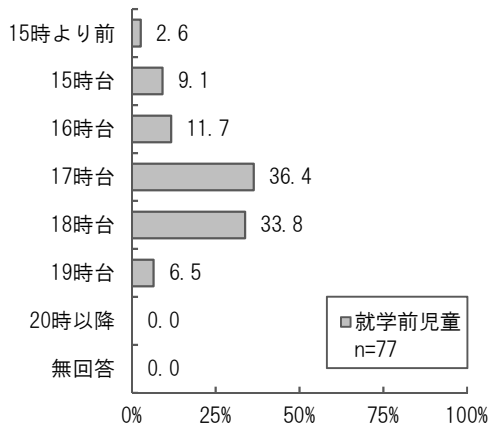
問17③ 祝日の利用希望



《希望開始時間》



《希望終了時間》

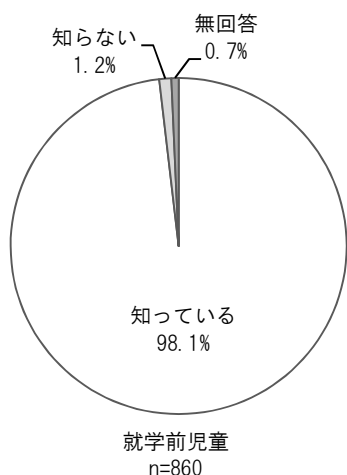


3 地域の子育て支援事業の現状と今後の利用希望

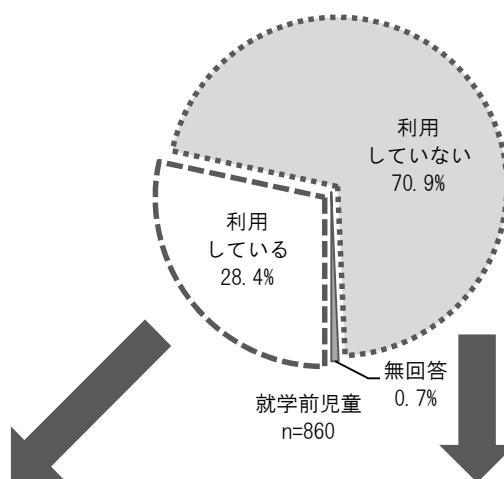
(1) 地域の子育て支援事業の利用状況

- 子育て支援センター『わんパーク』を「知っている」方は98.1%となっています。
- 「利用している」方は28.4%、「利用していない」方は70.9%となっています。
- 『わんパーク』利用者の1ヶ月当たりの利用回数は、「1回」(73.8%)が最も高く、次いで「2回」(9.8%)となっています。
- 『わんパーク』を利用していない理由は、「子どもが入園したので利用しなくなった」(64.6%)が最も高くなっています。

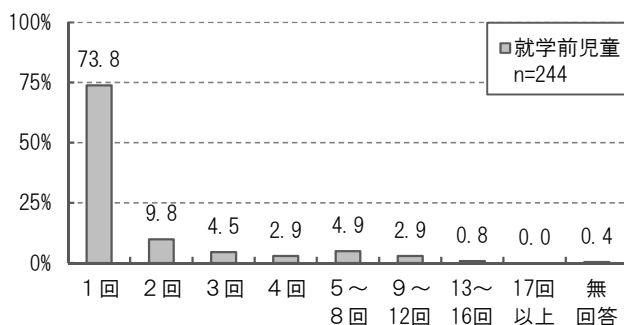
問21 子育て支援センター「わんパーク」について



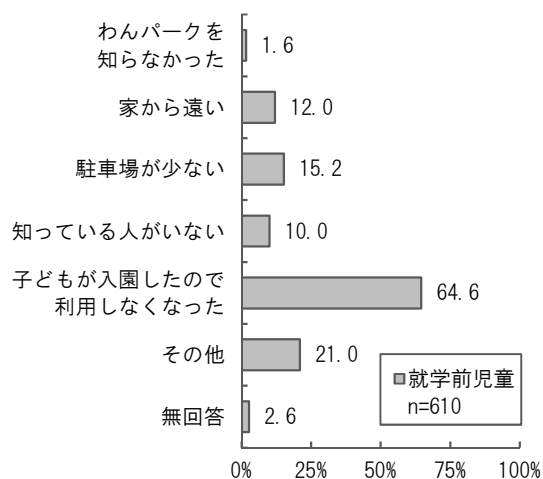
問22 「わんパーク」の利用状況



問22.1 利用回数（1ヶ月当たり）



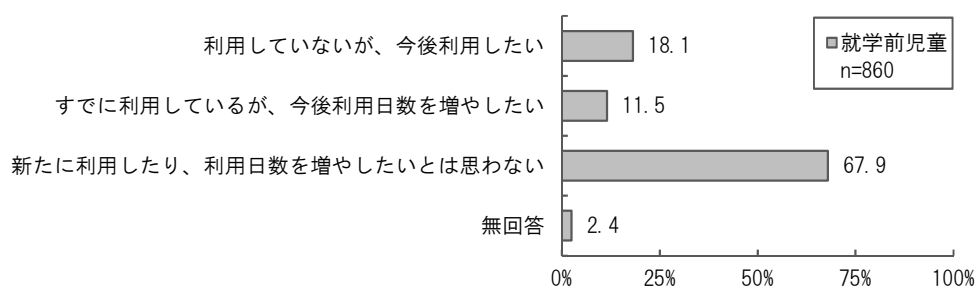
問22-1 利用していない理由



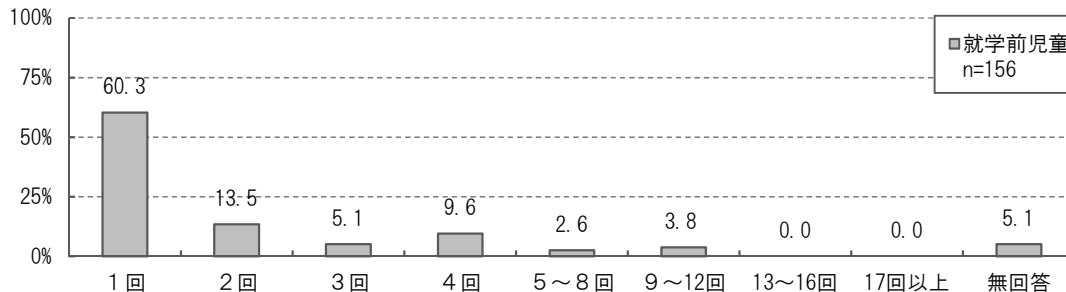
(2) 今後の利用意向

- 『わんパーク』の今後の利用意向をみると、「利用していないが、今後利用したい」は18.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は11.5%となる一方で、約7割が「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」(67.9%)と回答しています。
- 未利用者の今後の利用希望回数は、1ヶ月当たり「1回」が60.3%で最も高くなっています。
- 既利用者の今後利用を増やしたい回数は、1ヶ月当たり「1回」が34.3%、「2回」が20.2%となっています。

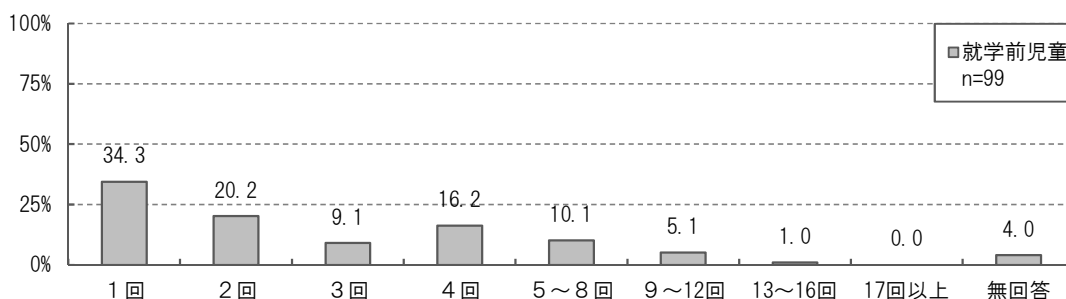
問23 「わんパーク」の今後の利用意向



問23.1 未利用者の今後の利用希望回数（1ヶ月当たり）

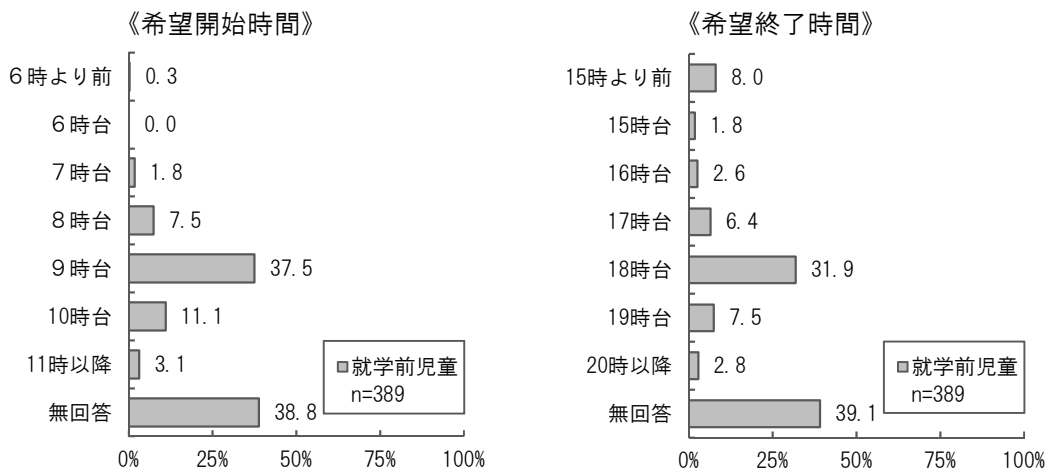


問23.2 既利用者の今後増やしたい利用回数（1ヶ月当たり）



○『わんパーク』利用の希望開始時間は「9時台」(37.5%)、希望終了時間は「18時台」(31.9%)が最も高くなっています。

問24 「わんパーク」の希望利用時間



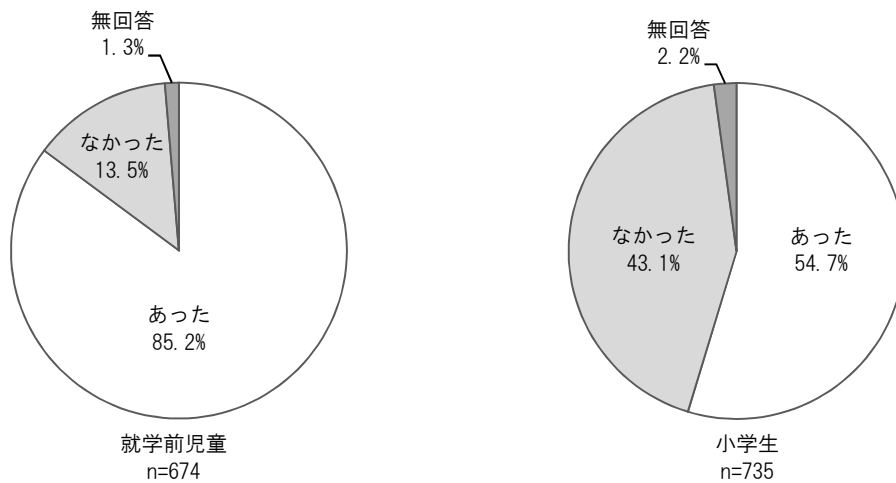
4 病児・病後児保育事業の潜在ニーズ

(1) 病気やケガで教育・保育事業が利用できない時の対処について

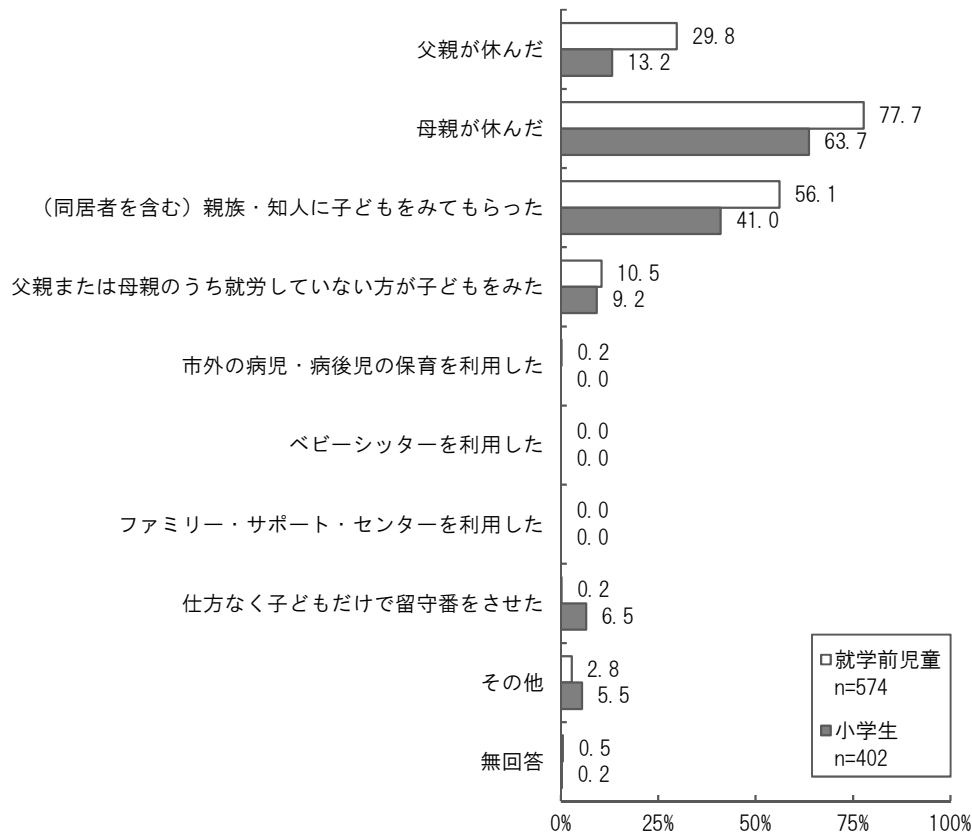
○病気やケガで保育園や幼稚園、または学校が利用できなかったことが「あった」方は就学前児童で85.2%、小学生で54.7%となっています。

○その際の対処方法をみると、就学前児童・小学生ともに「母親が休んだ」(77.7%・63.7%)が最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(56.1%・41.0%)、「父親が休んだ」(29.8%・13.2%)となっています。

問25[問19] 病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったことの有無



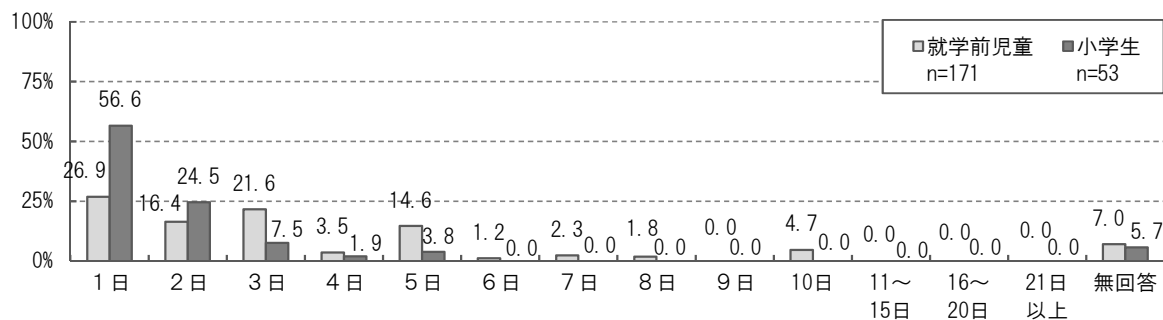
問25-1[問19-1] この1年間の対処方法



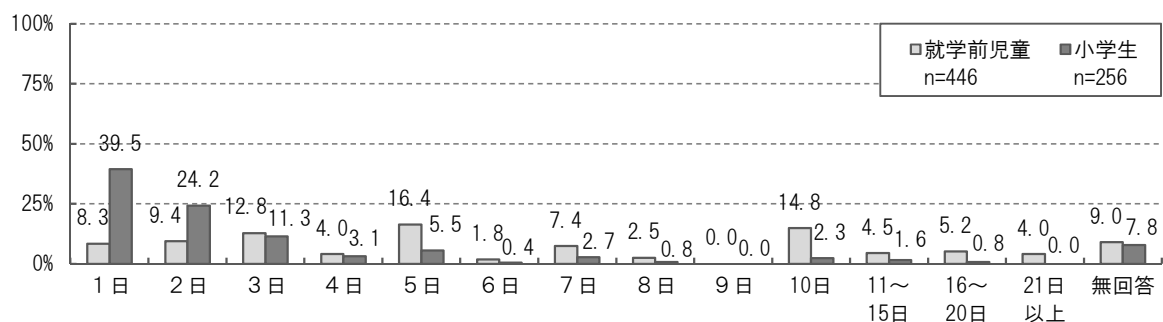
○上位の対処方法について、この1年間の対処方法別の日数をみると、『母親が休んだ』では、就学前児童が「5日」(16.4%)、小学生が「1日」(39.5%)、『(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった』では、就学前児童が「5日」(19.3%)、小学生が「1日」(33.3%)、『父親が休んだ』では、就学前児童・小学生ともに「1日」(26.9%・56.6%)で最も高くなっています。

問25-1[問19-1] この1年間の対処方法別の日数

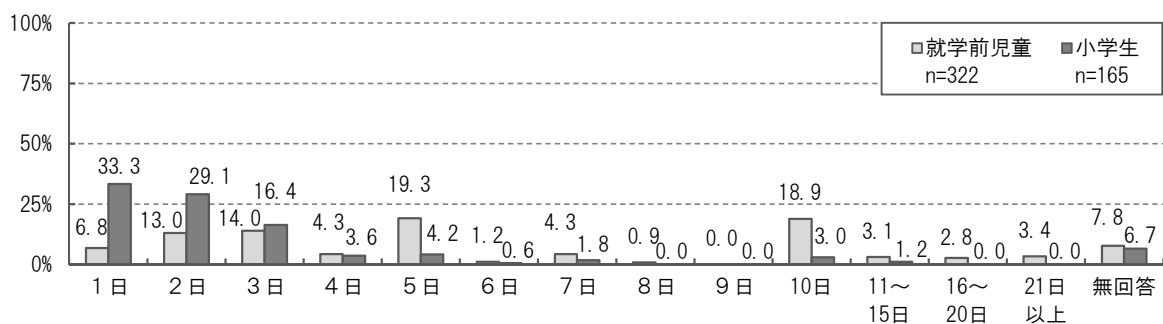
【父親が休んだ】



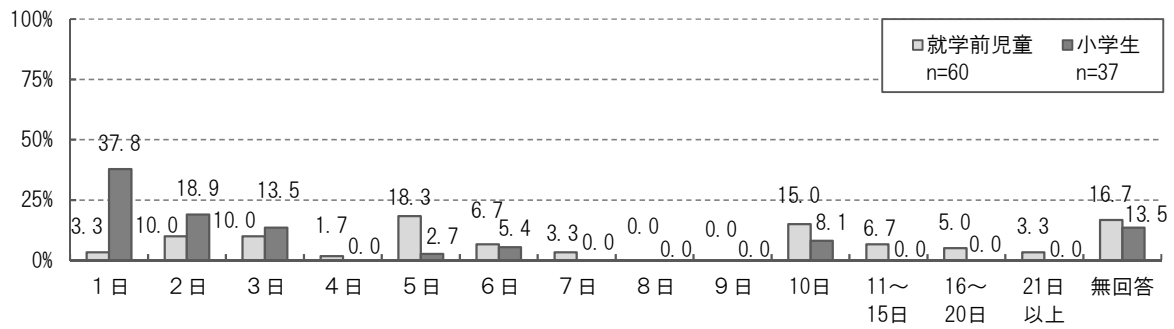
【母親が休んだ】



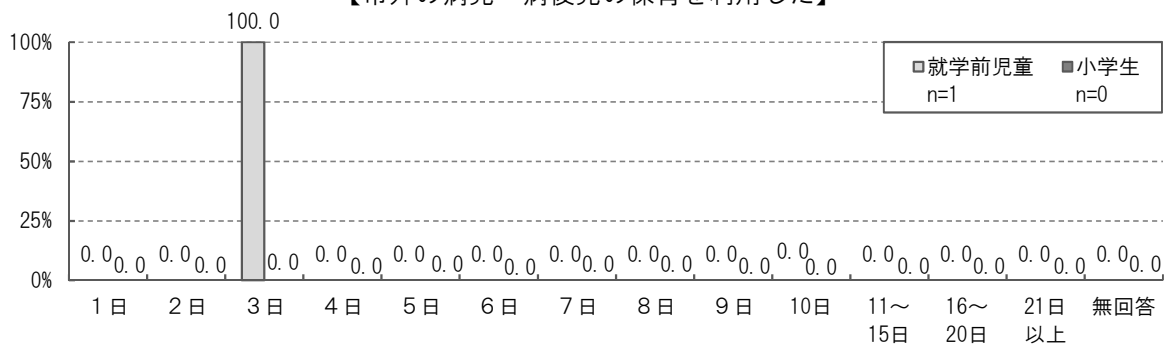
【(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった】



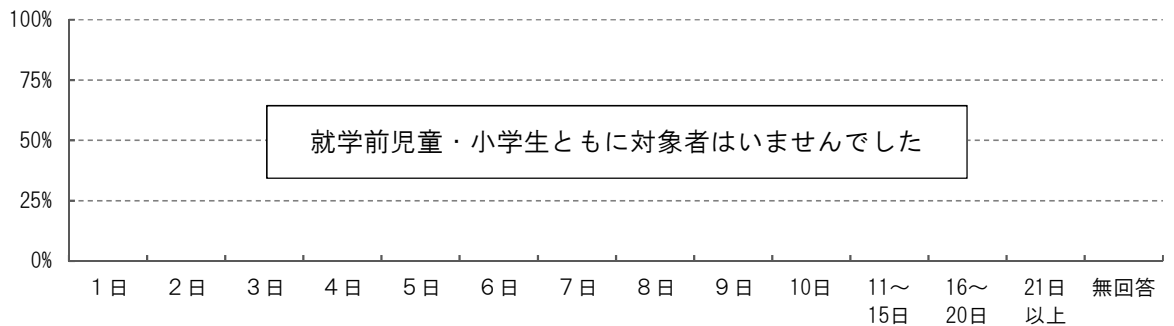
【父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた】



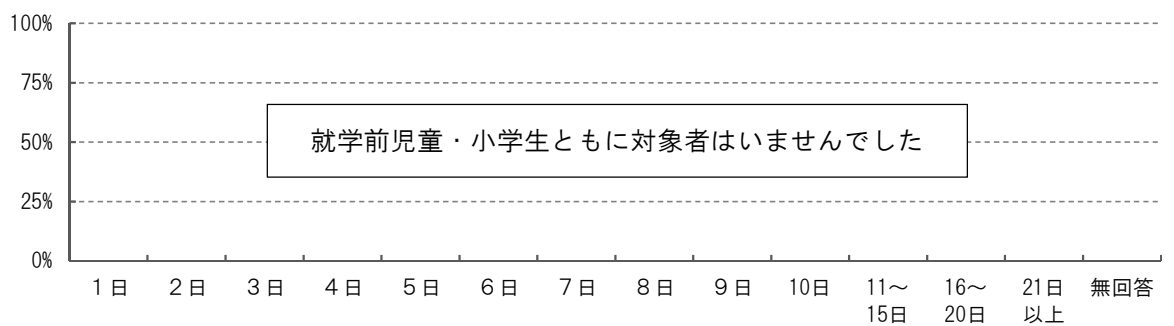
【市外の病児・病後児の保育を利用した】



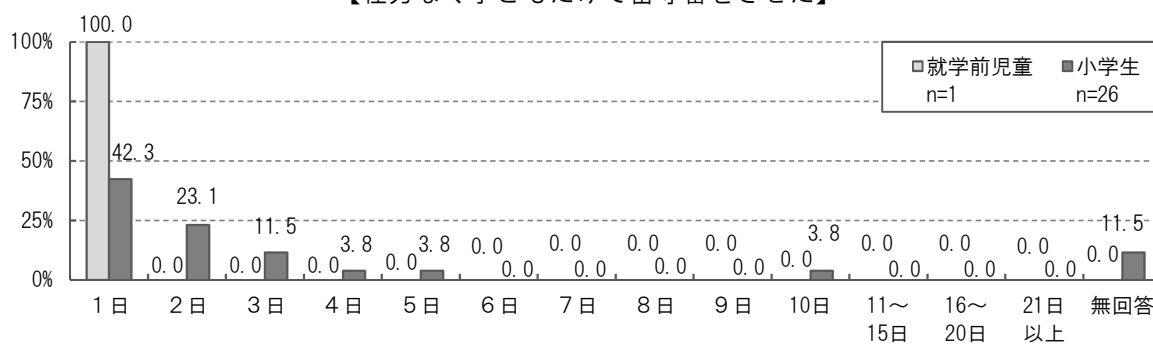
【ベビーシッターを利用した】



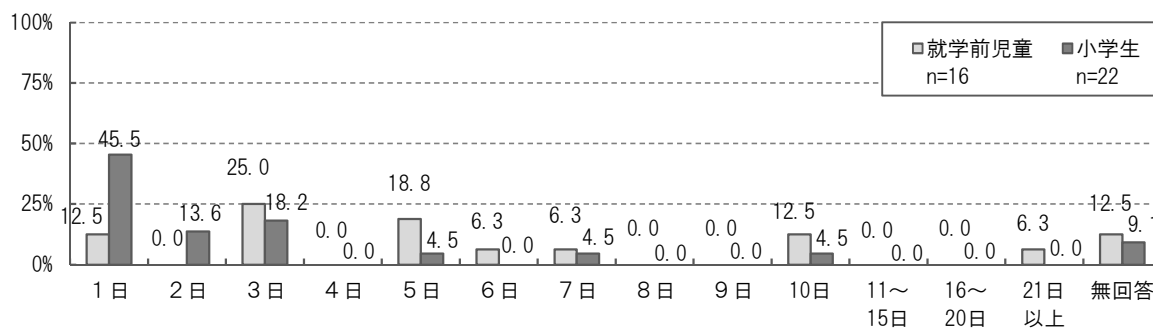
【ファミリー・サポート・センターを利用した】



【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】



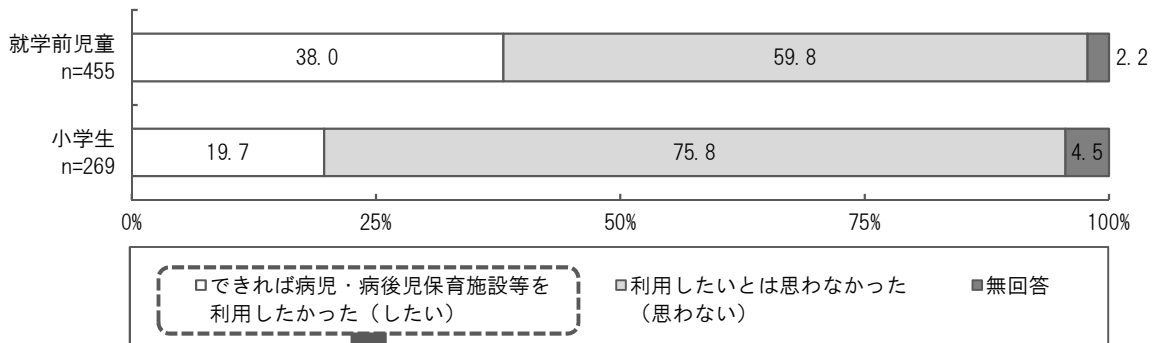
【その他】



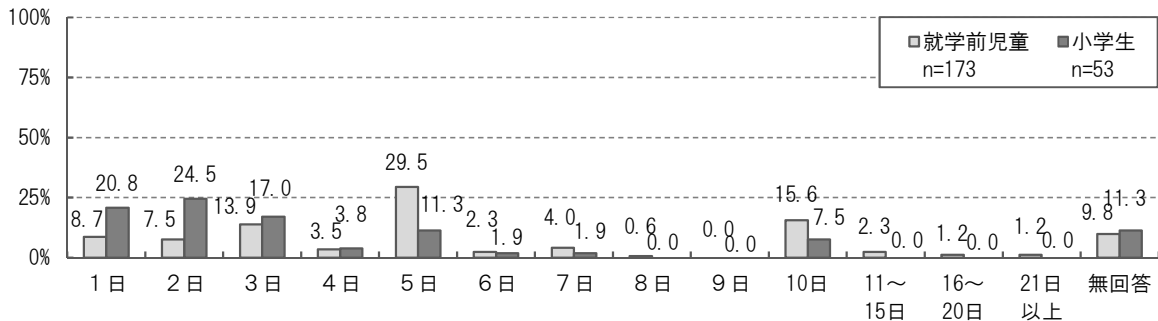
(2) 病児・病後児保育施設等の利用希望

- 父親・母親が休んで対処したが、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった(したい)」方は就学前児童で38.0%、小学生で19.7%となっています。
- その際の年間利用希望日数は、就学前児童は「5日」(29.5%)、小学生は「2日」(24.5%)が最も高くなっています。
- 今後、市内に開設予定がある病児・病後児保育施設を「利用したい」方は、就学前児童で46.4%、小学生で26.4%となっています。

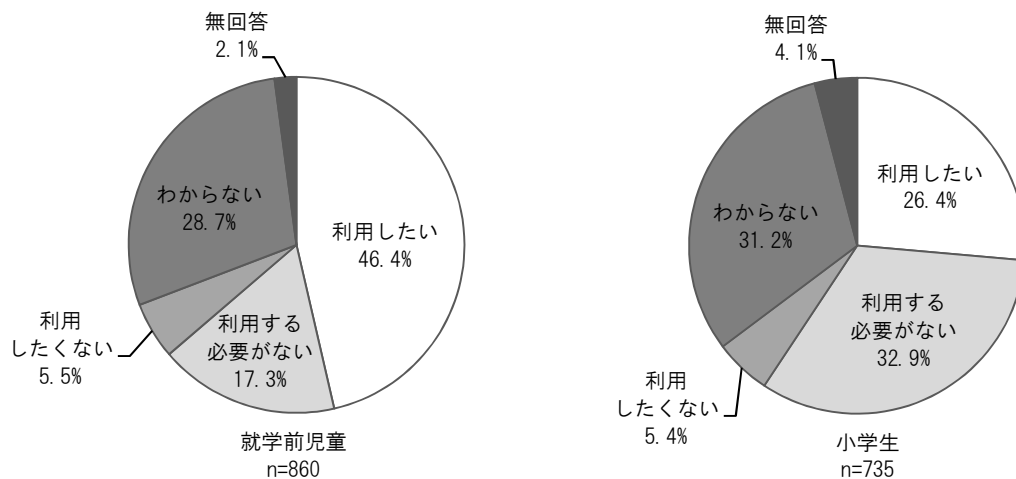
問25-2[問19-2] 父親・母親が休んだ際の病児・病後児保育施設の利用意向



問25-2.1[問19-2.1] 病児・病後児保育施設の利用希望日数(年間)



問26[問20] 市内に開設予定がある病児・病後児保育施設の利用意向

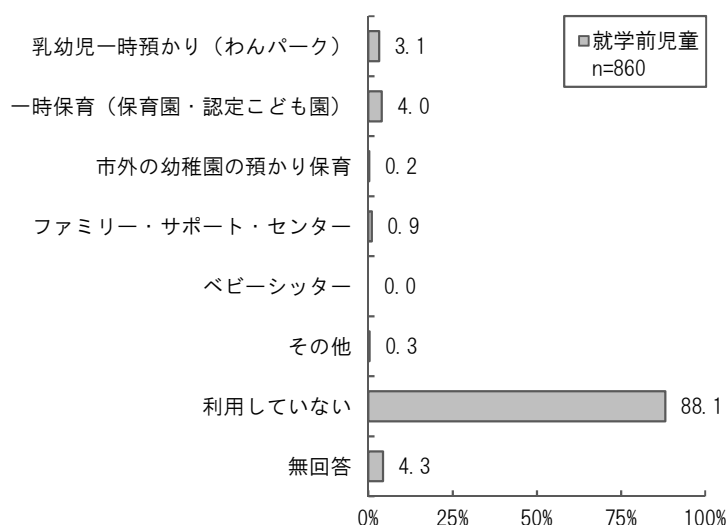


5 不規則な一時保育等の利用について

(1) 不規則に利用している教育・保育事業の状況

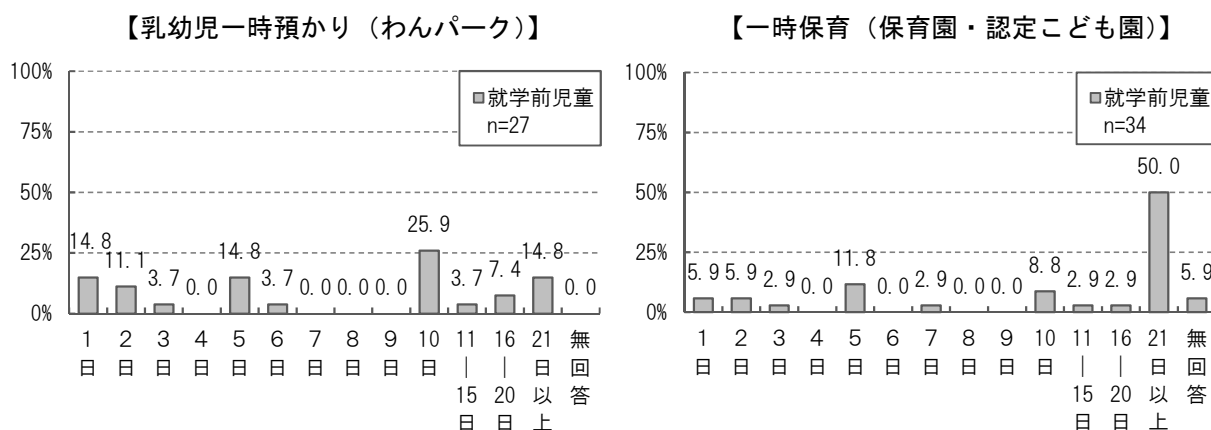
○就学前児童が不規則に利用している教育・保育事業をみると、「一時保育（保育園・認定こども園）」（4.0%）、「乳幼児一時預かり（わんパーク）」（3.1%）、「ファミリー・サポート・センター」（0.9%）、「市外の幼稚園の預かり保育」（0.2%）でごくわずかに利用がある程度で、9割近くが「利用していない」状況です。

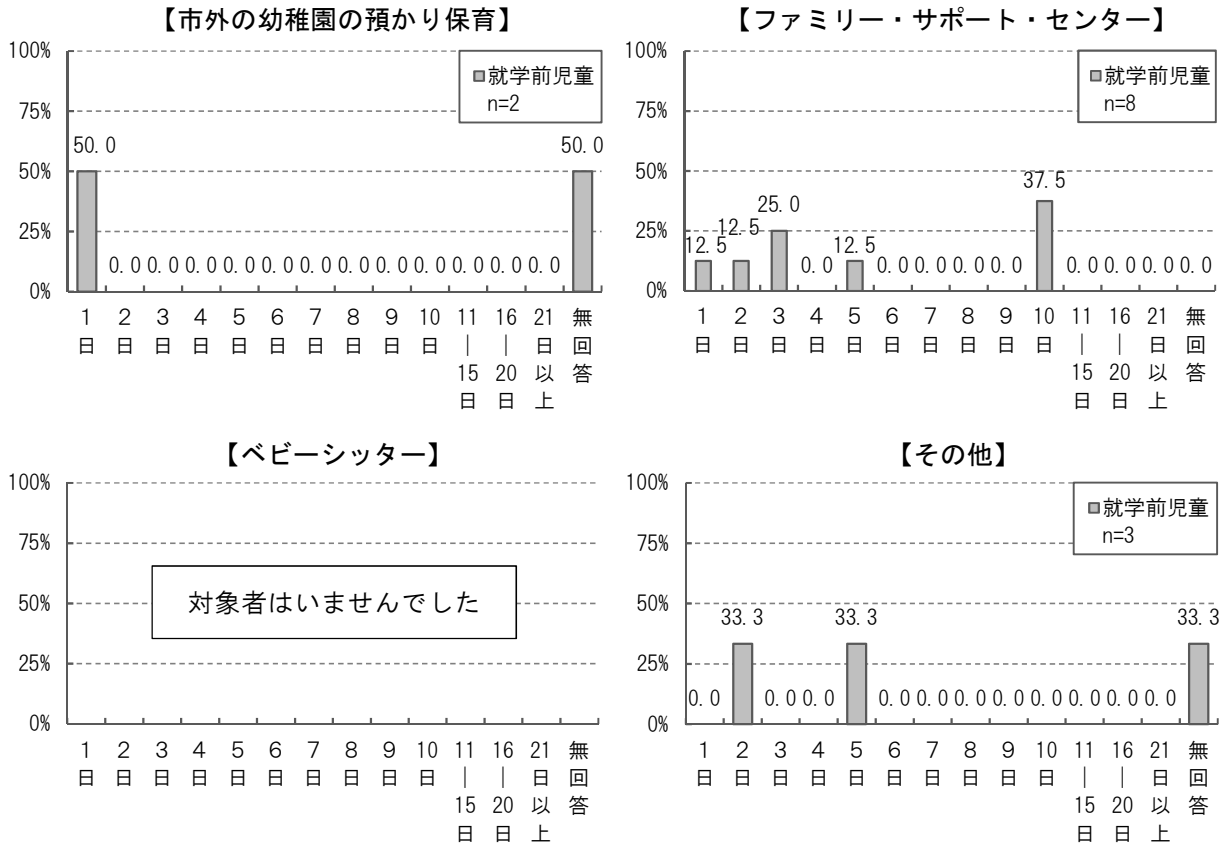
問18 不規則に利用している教育・保育事業



○この1年間の事業別年間利用日数をみると、『一時保育（保育園・認定こども園）』では「21日以上」（50.0%）、『乳幼児一時預かり（わんパーク）』では「10日」（25.9%）の回答割合が最も高くなっています。

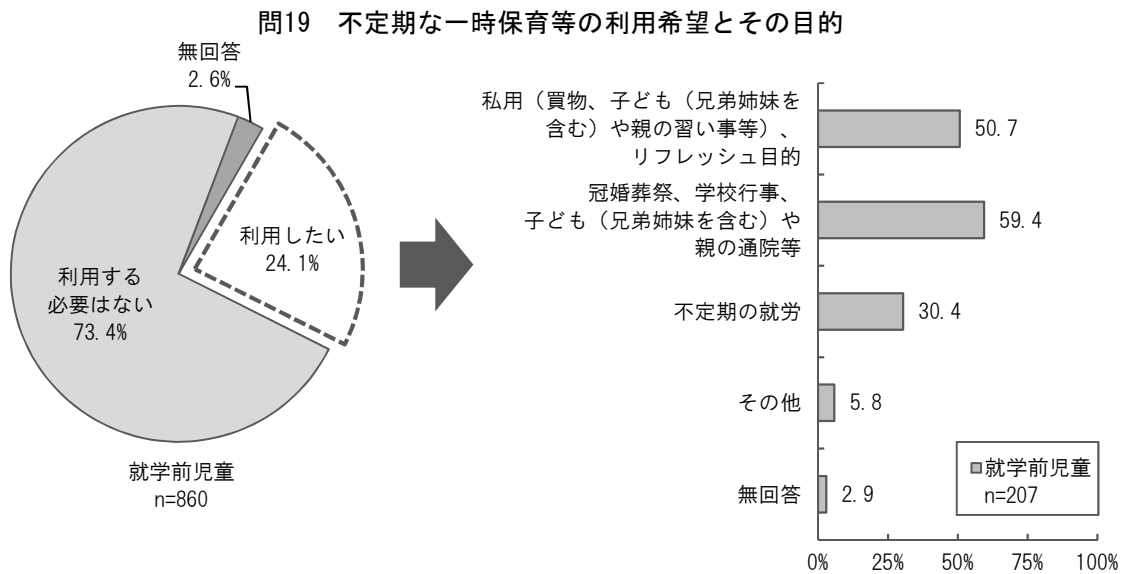
問18 事業別の利用日数（年間）





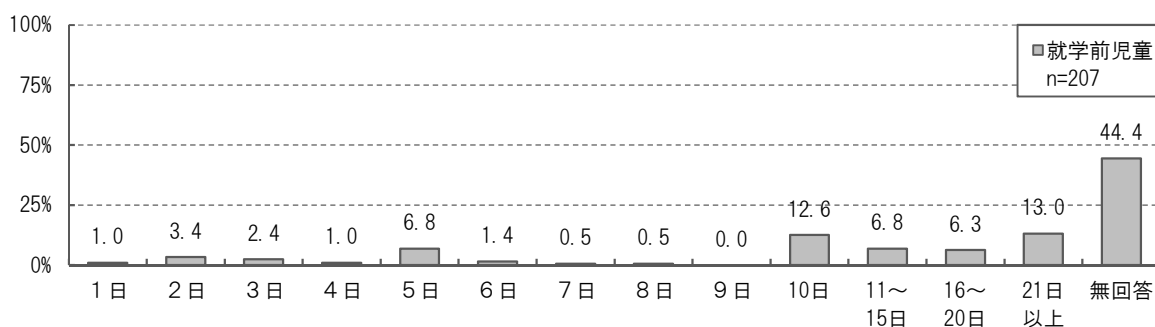
○不定期的な一時保育等の利用意向をみると、「利用する必要はない」が73.4%、「利用したい」が24.1%となっています。

○「利用したい」目的は、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」（59.4%）が最も高く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」（50.7%）、「不定期的就労」（30.4%）となっています。



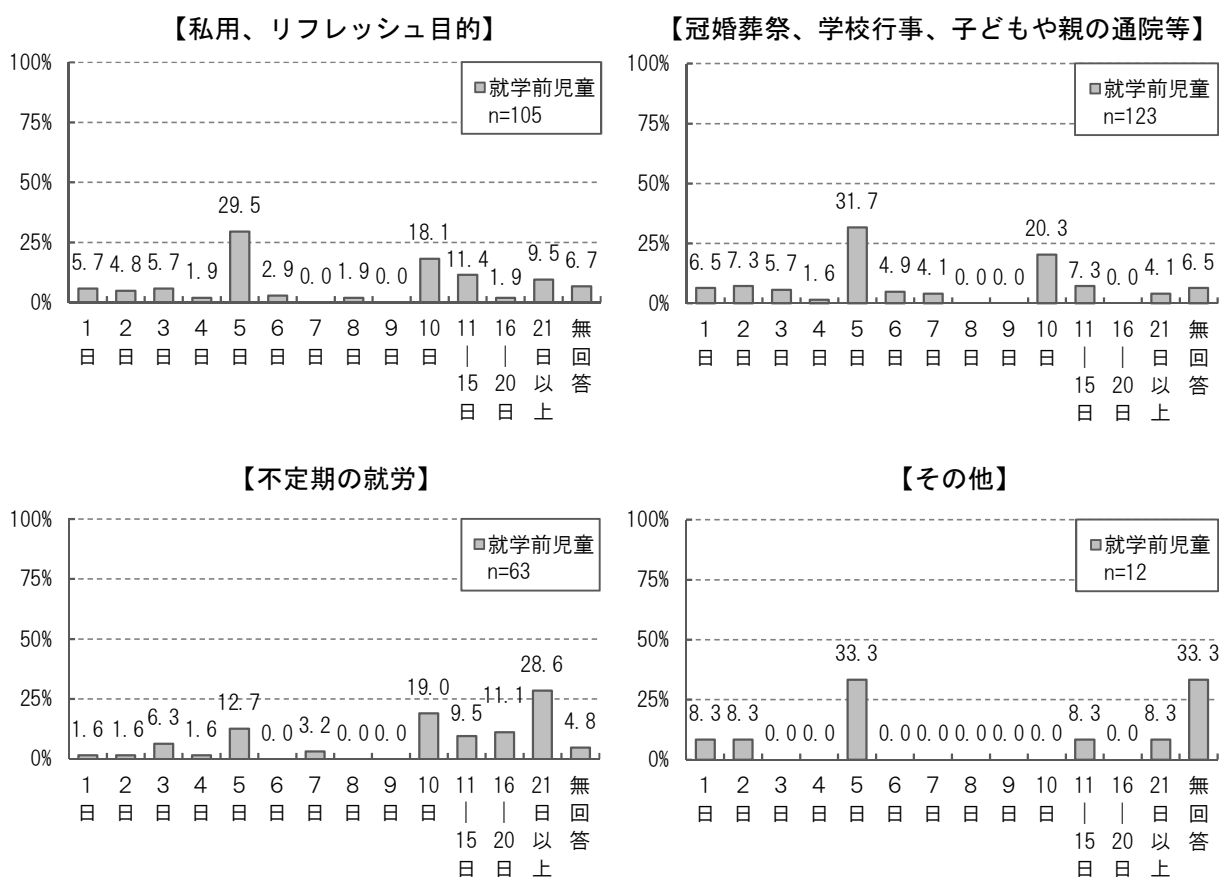
〇年間の利用希望日数の合計は、「21日以上」が13.0%と最も高くなっています。

問19.1 一時保育事業の利用希望年間合計日数



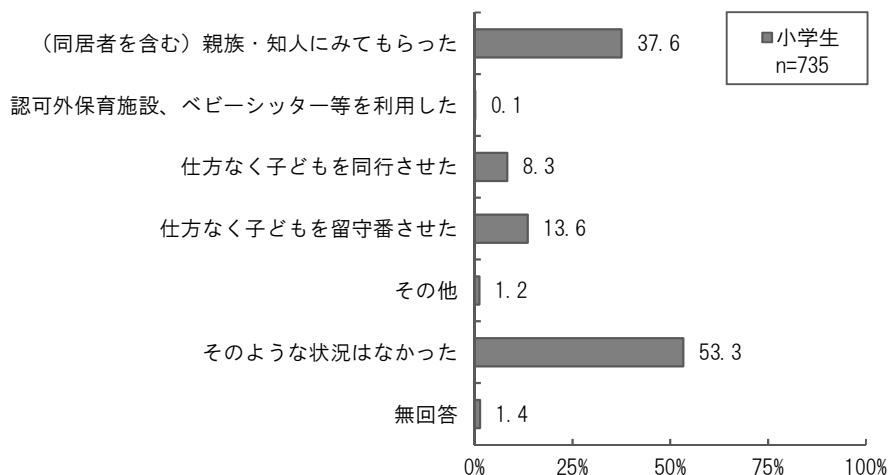
〇目的ごとの年間利用希望日数をみると、『私用、リフレッシュ目的』は「5日」(29.5%)、『冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等』は「5日」(31.7%)、『不定期の就労』は「21日以上」(28.6%)で最も高くなっています。

問19.1 不定期な一時保育等の目的別利用希望日数



○小学生のこの1年間の一時的に子どもを預けた状況をみると、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が37.6%となっていますが、半数以上は「そのような状況はなかった」(53.3%)と回答しています。

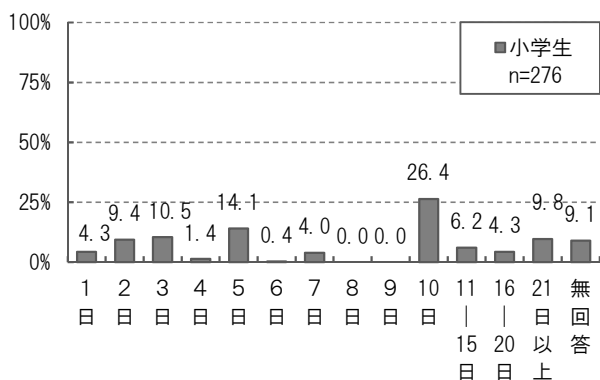
[問21] この1年間の一時的に子どもを預けた状況



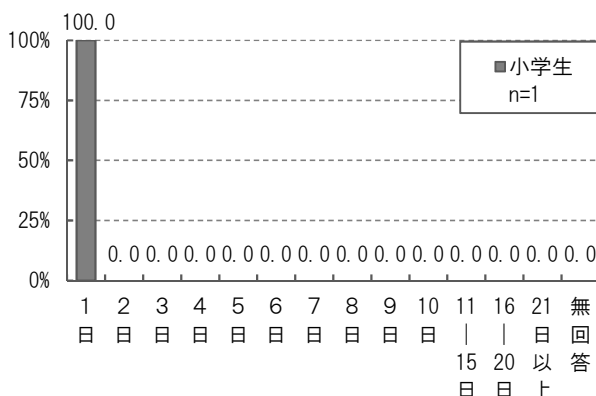
○対処方法別の年間利用日数をみると、『(同居者を含む)親族・知人にみてもらった』は「10日」(26.4%)、『仕方なく子どもを留守番させた』は「10日」(23.0%)、『仕方なく子どもを同行させた』は「5日」「10日」(各19.7%)が最も高くなっています。

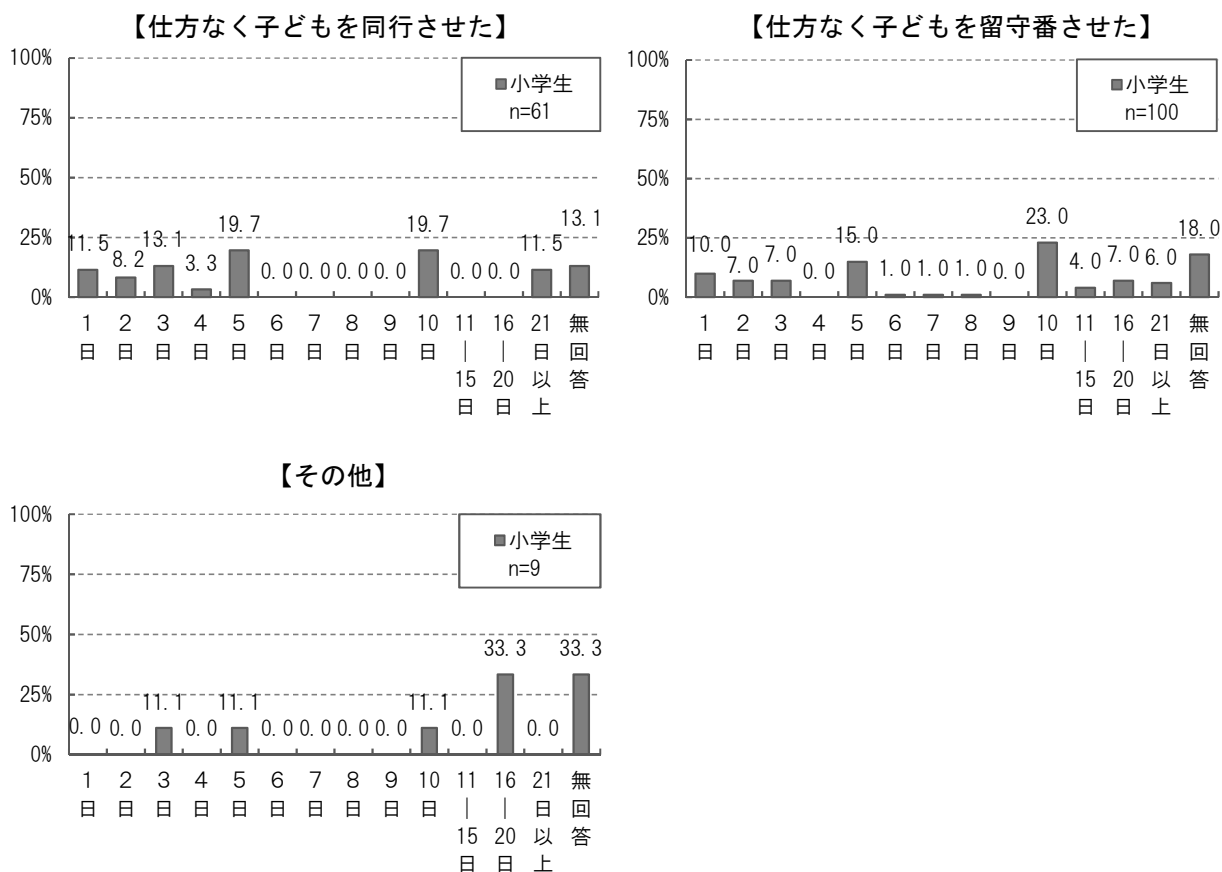
[問21.1] 対処方法別の年間利用日数

【(同居者を含む)親族・知人にみてもらった】



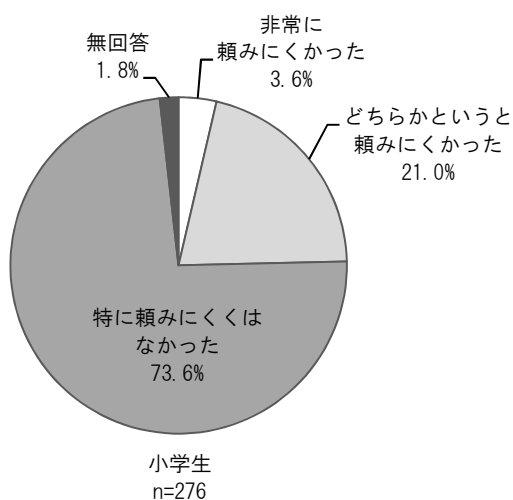
【認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した】





○親族・知人にみてもらう場合、「どちらかというとな頼みにくかった」(21.0%)と「非常に頼みにくかった」(3.6%)を合わせた24.6%が「頼みにくかった」と回答しています。

[問21-1] 親族・知人にみてもらう場合の頼みやすさ

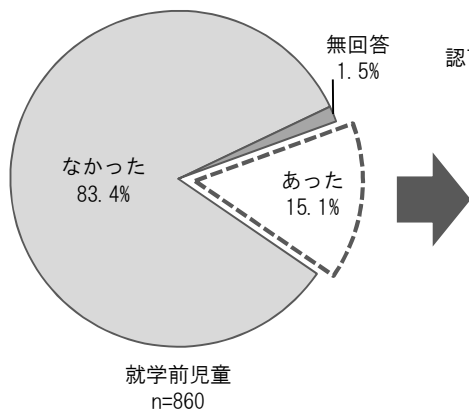


(2) 子どもを泊まりがけで預けた状況

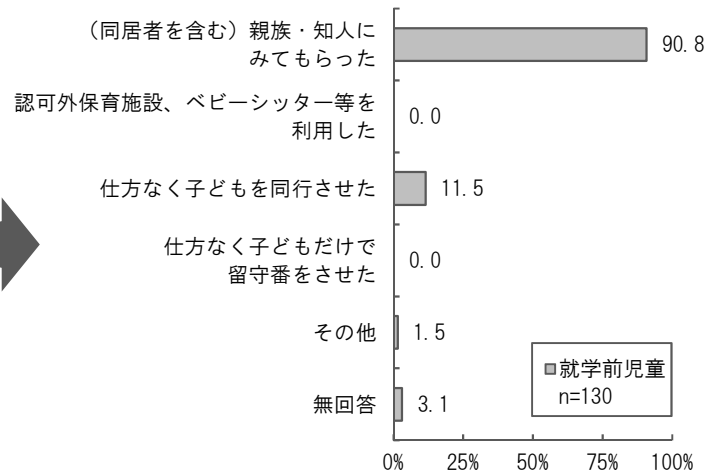
○この1年間に子どもを泊りがけでみてもらったことが「あった」就学前児童の保護者は、15.1%となっています。そのうち「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」(90.8%) が9割を超えています。

○小学生の保護者がこの1年間に子どもを泊りがけで家族以外に預けた状況をみると、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が14.6%となっていますが、8割以上が「そのような状況はなかった」(80.9%) と回答しています。

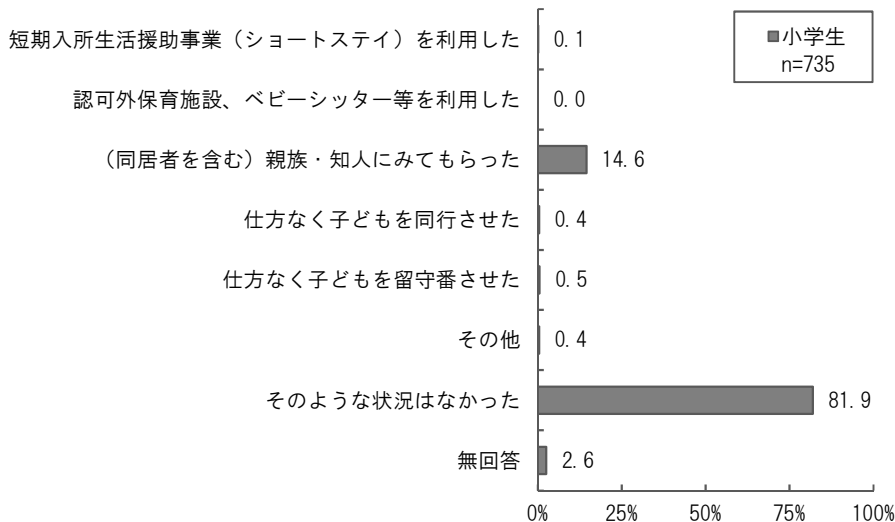
問20 この1年間に保護者の用事等で子どもを泊りがけで家族以外に預けたこと



問20.1 この1年間の対処方法



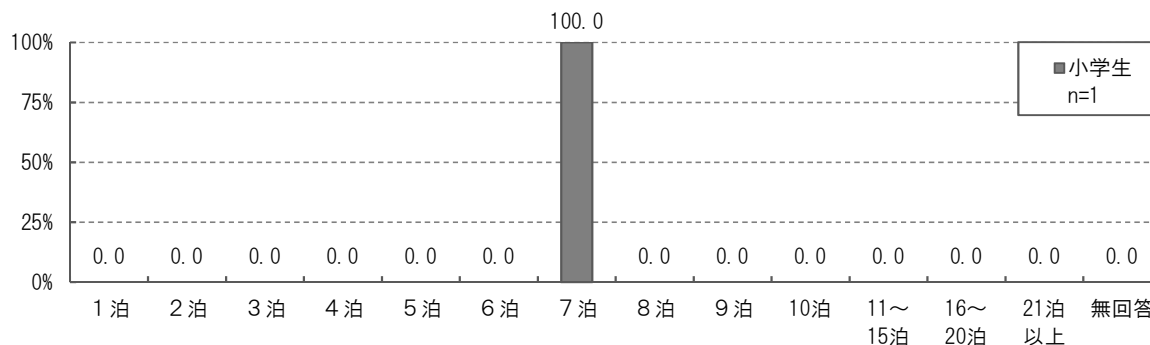
[問22] この1年間に子どもを泊りがけで家族以外に預けた状況



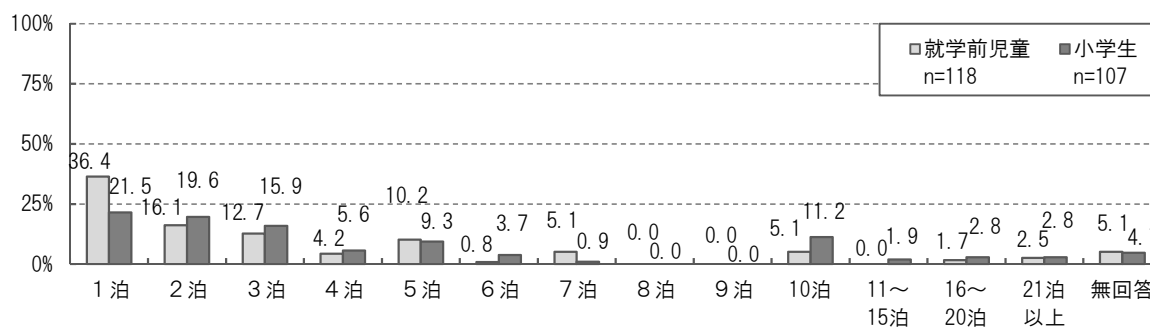
○この1年間の対処方法別の日数（泊数）をみると、『（同居者を含む）親族・知人にみてもらった』は就学前児童・小学生ともに「1泊」（36.4%・21.5%）が最も高くなっています。それ以外の対処方法については、以下のとおりです。

問20[問22] この1年間の対処方法別の日数（泊数）

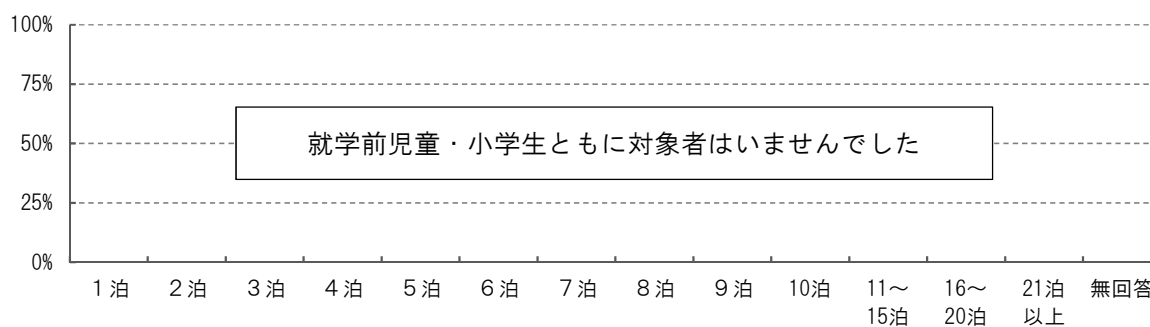
【短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した】



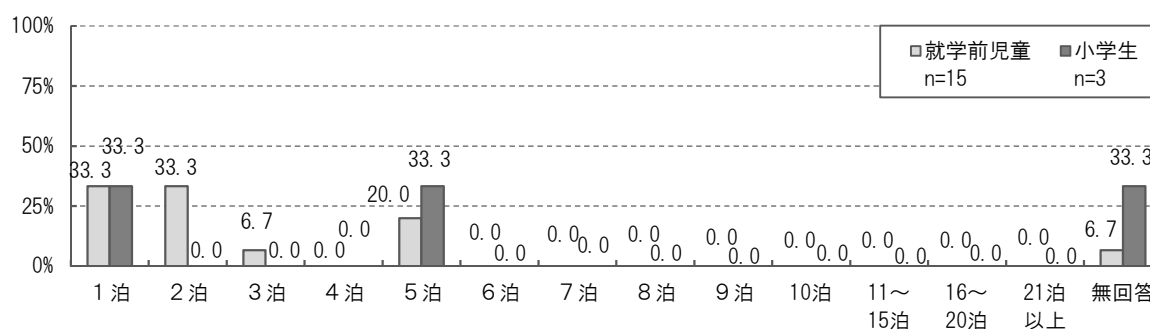
【（同居者を含む）親族・知人にみてもらった】



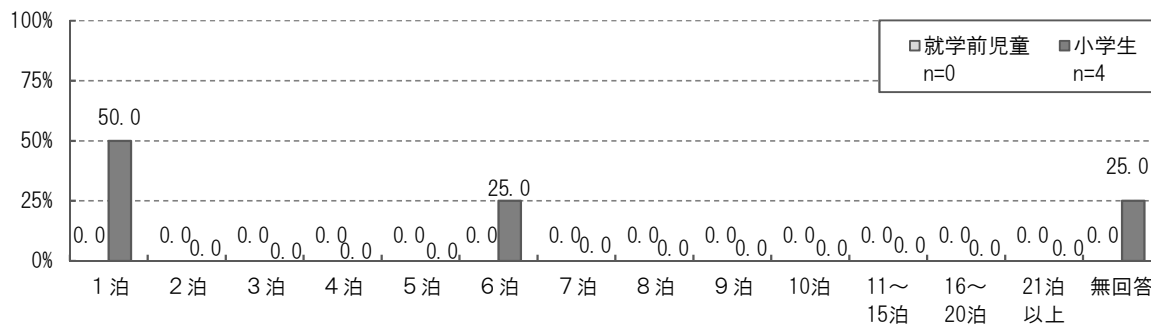
【認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した】



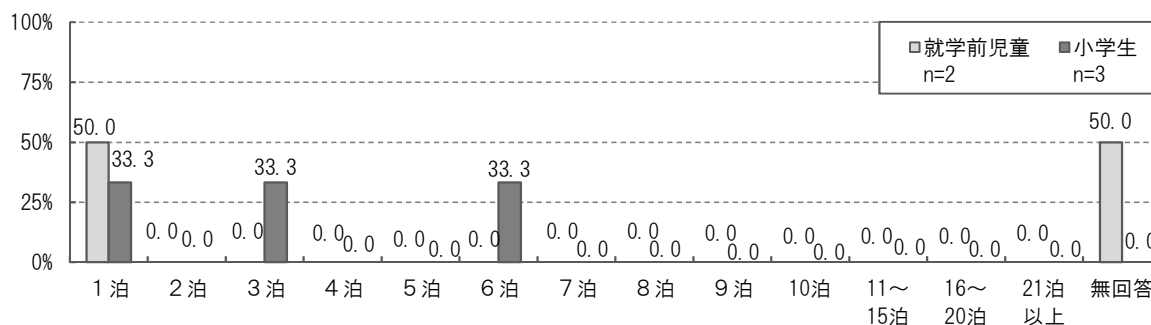
【仕方なく子どもを同行させた】



【仕方なく子どもを留守番させた】

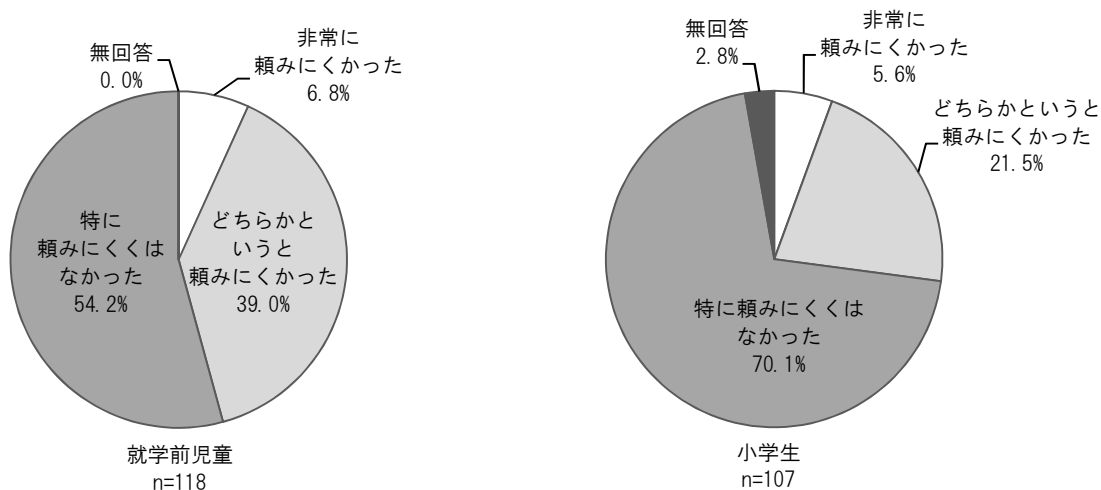


【その他】



○（同居者を含む）親族・知人にみてもらう場合、「非常に頼みにくかった」と「どちらかというと頼みにくかった」を合わせると、就学前児童は45.8%、小学生は27.1%が「頼みにくかった」と感じています。

問20-1[問22-1] 親族・知人にみてもらう場合の困難度

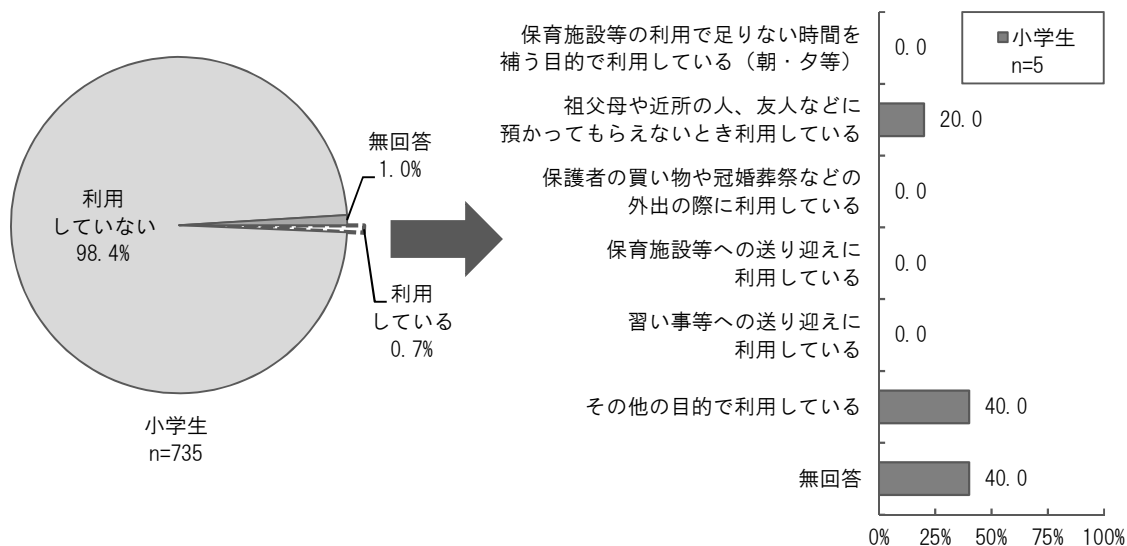


(3) ファミリー・サポート・センターの利用状況（小学生）

○小学生がファミリー・サポート・センターを「利用している」割合は0.7%で、利用目的は以下のとおりです。

[問23] ファミリー・サポート・センターの利用

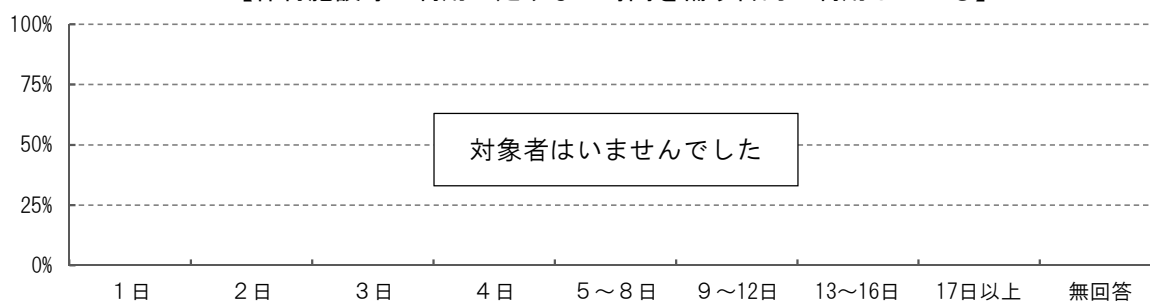
[問23-1] 利用している目的



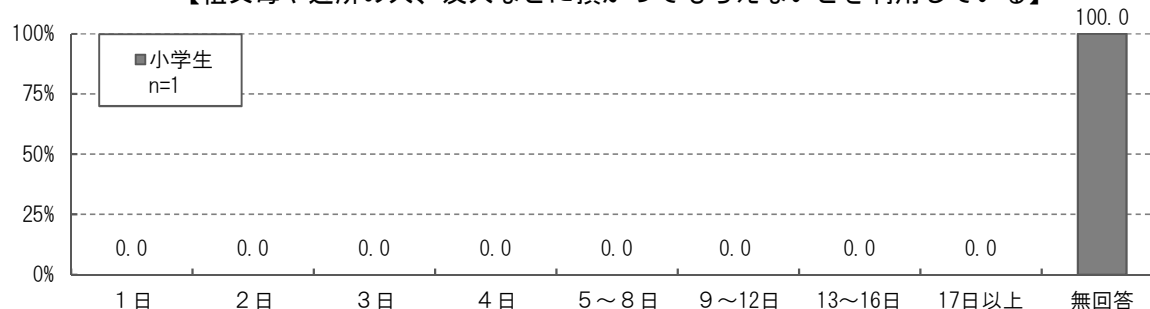
○1ヶ月当たりの目的別利用日数については、以下のとおりです。

[問23-1] ファミリー・サポート・センターの目的別利用日数（1ヶ月当たり）

【保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している】

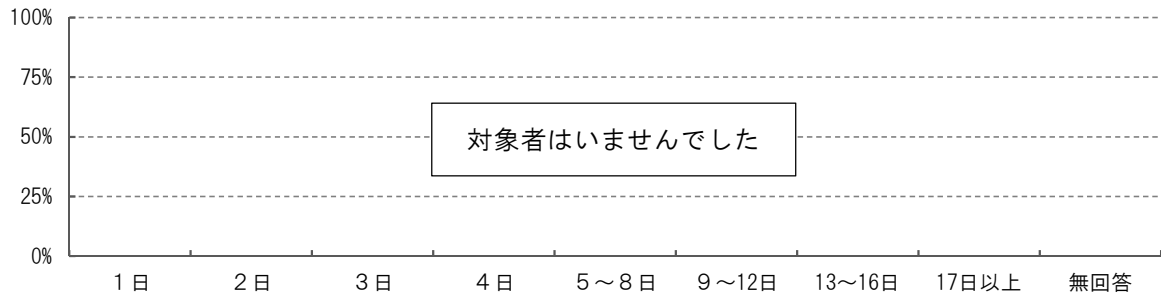


【祖父母や近所の人、友人などに預かってもらえないとき利用している】

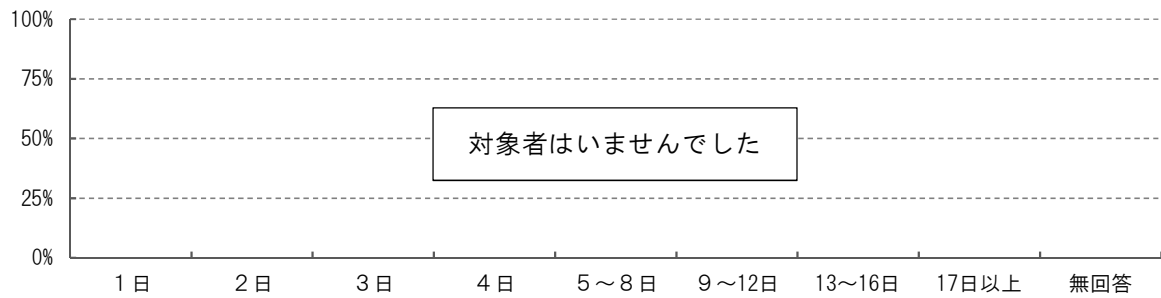




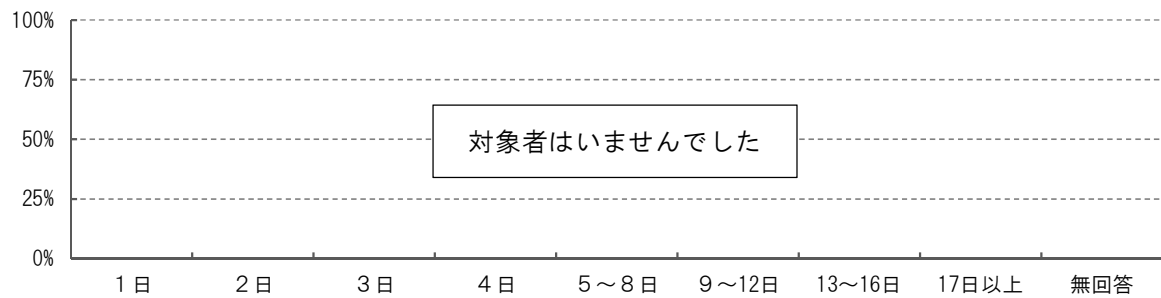
【保護者の買い物や冠婚葬祭などの外出の際に利用している】



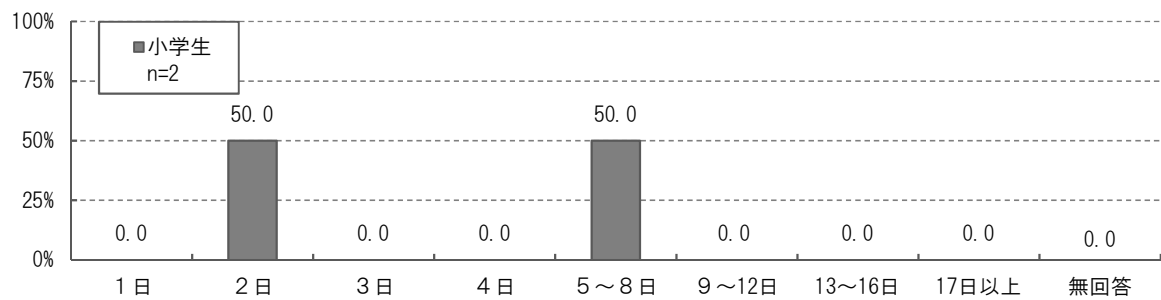
【保育施設等への送り迎えに利用している】



【習い事等への送り迎えに利用している】



【その他の目的で利用している】

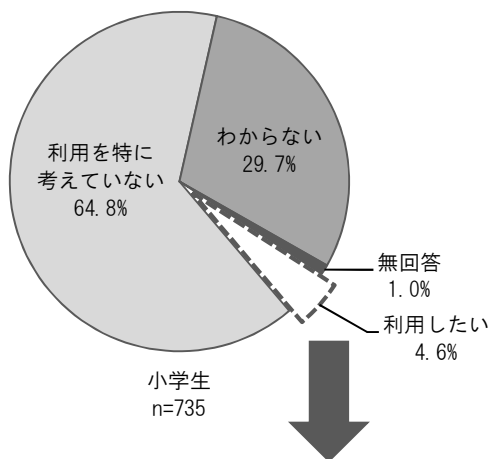


○ファミリー・サポート・センターの今後の利用希望をみると、「利用したい」と回答した方は4.6%となっています。

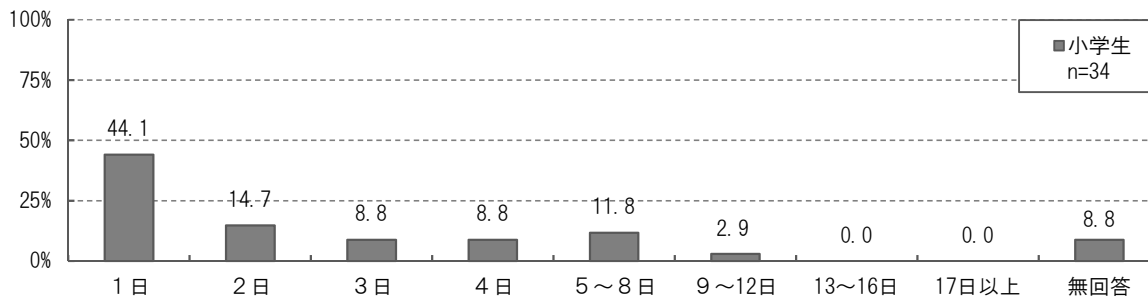
○1ヶ月当たりの利用希望日数は、「1日」(44.1%)が最も高くなっています。

○1日当たりの利用希望時間は、「1時間」(17.6%)、「5時間」「8時間」(各14.7%)で高くなっています。

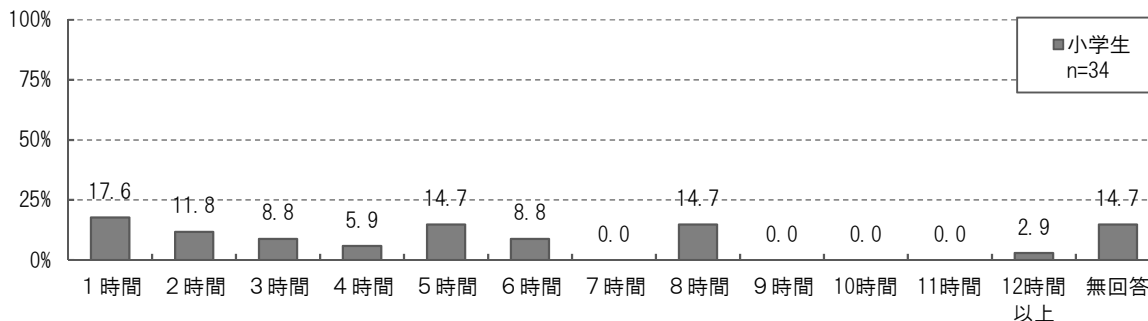
[問24] 今後の利用希望



[問24-1] 利用希望日数（1ヶ月当たり）



[問24-1] 利用希望時間（1日当たり）

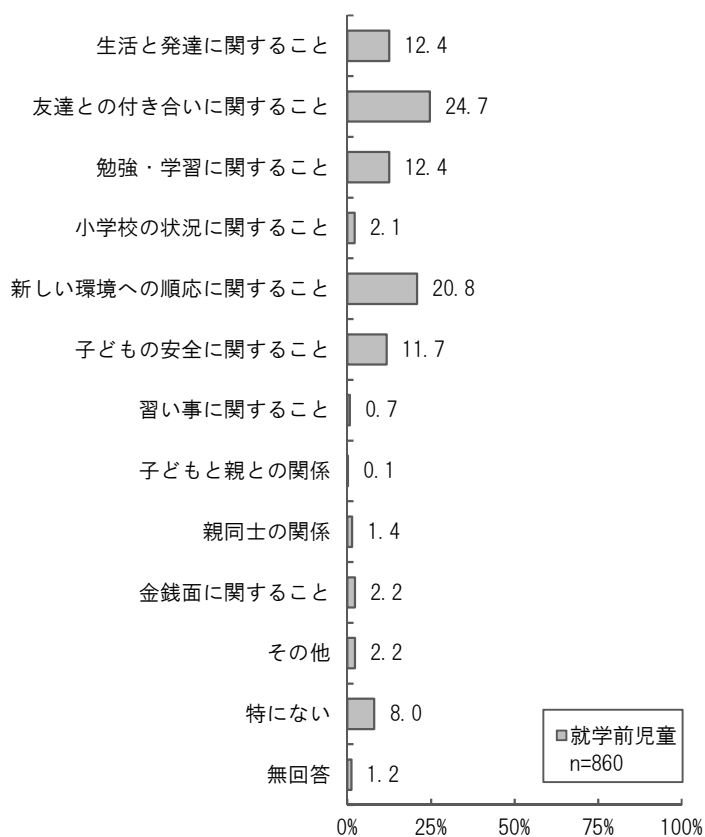


6 放課後の過ごし方について

(1) 就学への心配ごと

○就学前児童の保護者が、小学校入学にあたって心配なことをみると、「友達との付き合いに関すること」(24.7%)が最も高く、次いで「新しい環境への順応に関すること」(20.8%)、「生活と発達に関すること」「勉強・学習に関すること」(各12.4%)となっています。

問28 小学校入学にあたり、心配なこと

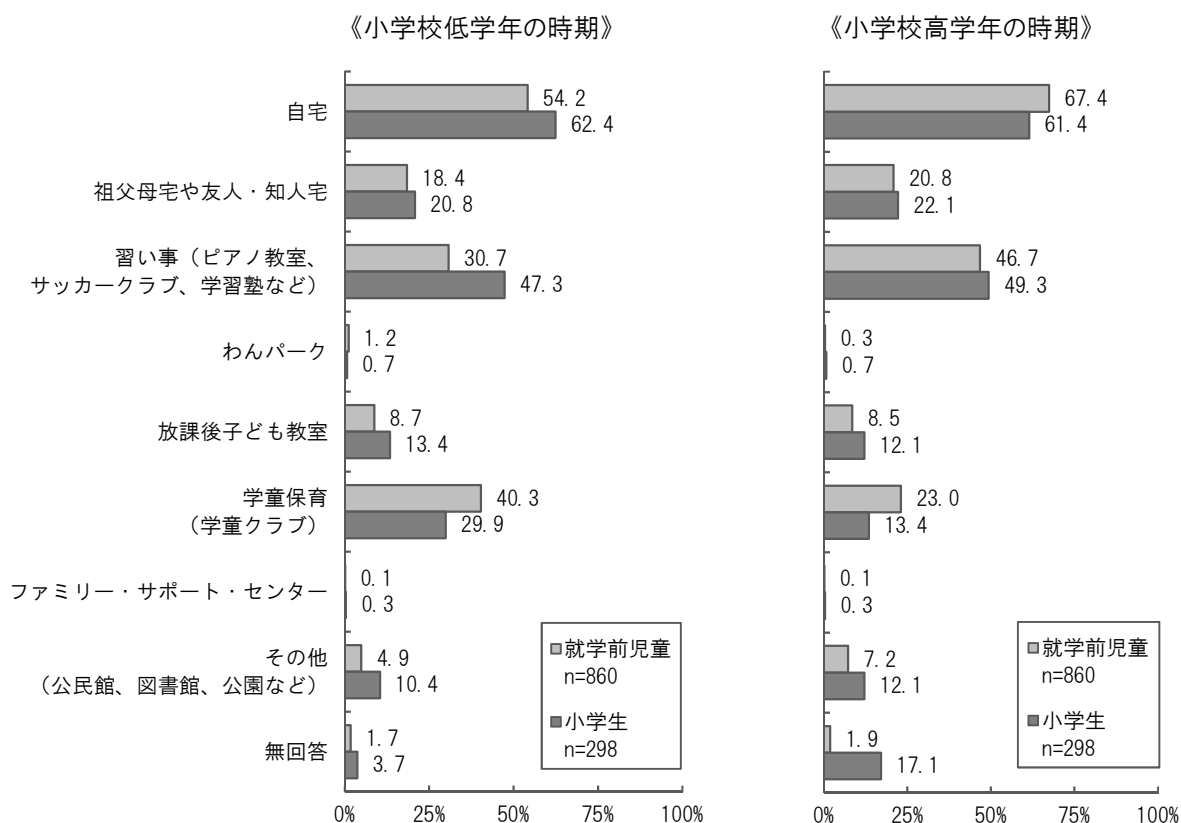


(2) 平日の放課後の過ごし方について

○就学前児童の放課後の過ごし方の希望をみると、低学年時期は「自宅」(54.2%)が最も高く、「学童保育(学童クラブ)」(40.3%)、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(30.7%)となっています。また、高学年時期は「自宅」(67.4%)が最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(46.7%)、「学童保育(学童クラブ)」(23.0%)となり、低学年時期と比較すると、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」で16.0ポイント高く、「学童保育(学童クラブ)」で17.3ポイント低くなっています。

○小学生では、低学年時期は「自宅」(62.4%)が最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(47.3%)、「学童保育(学童クラブ)」(29.9%)となっています。また、高学年時期は「自宅」(61.4%)が最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(49.3%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(22.1%)となり、低学年時期と比較すると、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」で2.0ポイント高く、「学童保育(学童クラブ)」で16.5ポイント低くなっています。

問29・問30[問17・問18] 放課後の過ごし方の希望



※「小学校低学年」は1～3年生、「小学校高学年」は4～6年生です。

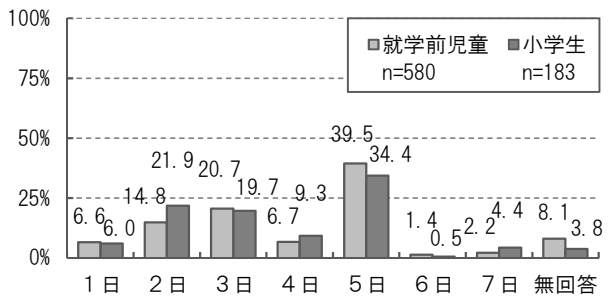
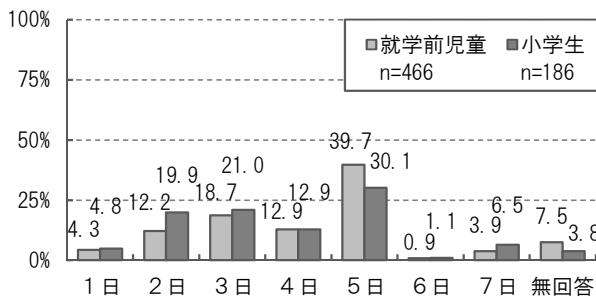
- 放課後の過ごし方として希望割合が高い『自宅』について、1週当たりの希望日数をみると、低学年時期・高学年時期ともに、就学前児童は「5日」(39.7%・39.5%)、小学生も「5日」(30.1%・34.4%)が最も高くなっています。
- 『習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)』では、就学前児童は低学年時期「1日」(49.6%)、高学年時期「2日」(46.0%)、小学生は低学年時期・高学年時期ともに「2日」(41.8%・40.8%)が最も高くなっています。
- 『学童保育(学童クラブ)』では、低学年時期・高学年時期ともに、就学前児童は「5日」(68.0%・53.5%)、小学生も「5日」(67.4%・60.0%)が最も高くなっています。

問29・問30[問17・問18] 放課後の過ごし方別の希望日数(1週当たり)

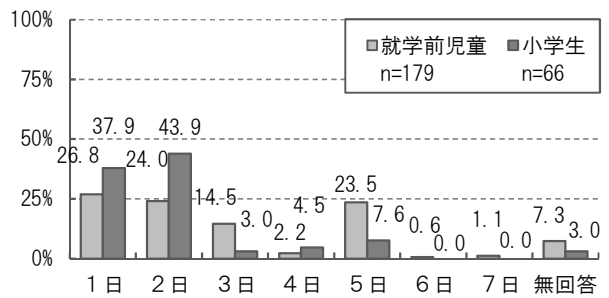
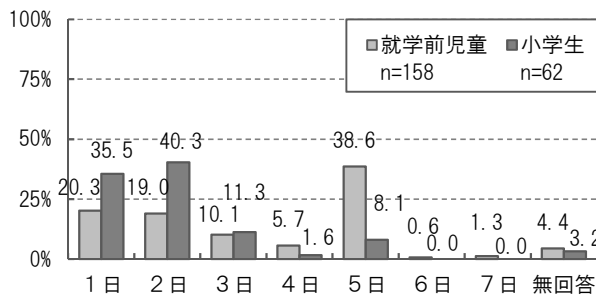
《小学校低学年の時期》

《小学校高学年の時期》

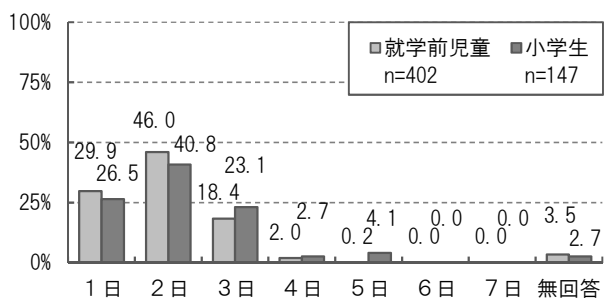
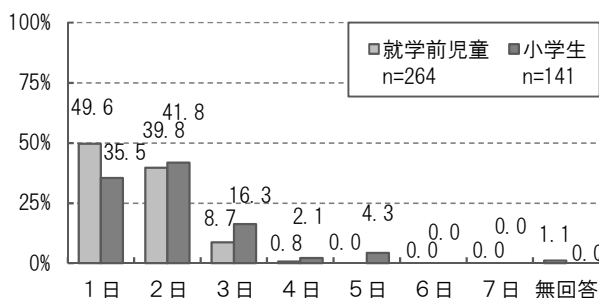
【自宅】



【祖父母宅や友人・知人宅】



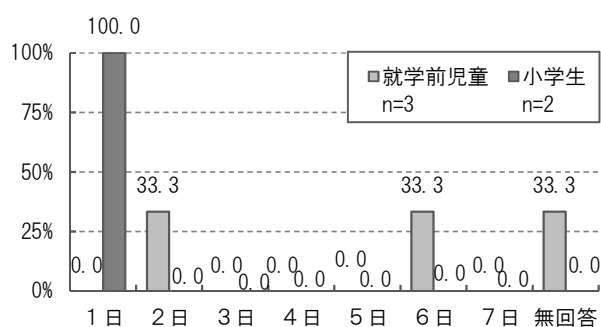
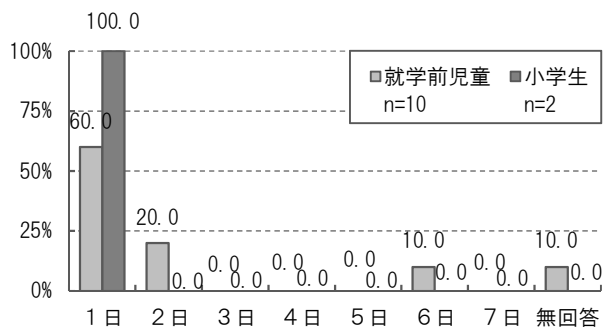
【習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)】



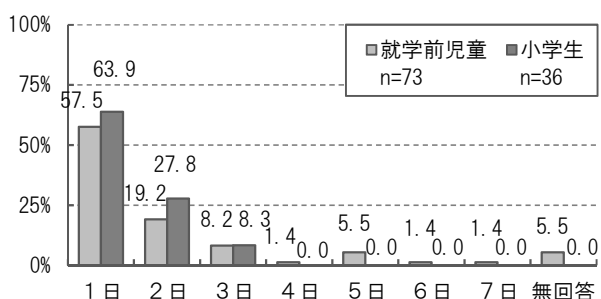
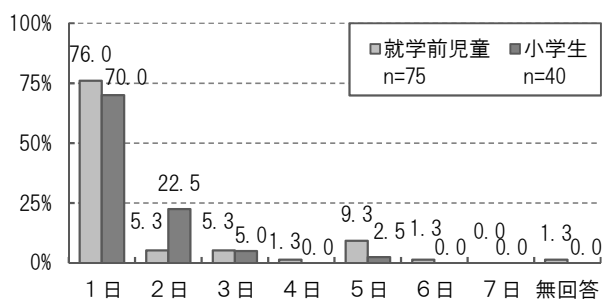
《小学校低学年の時期》

《小学校高学年の時期》

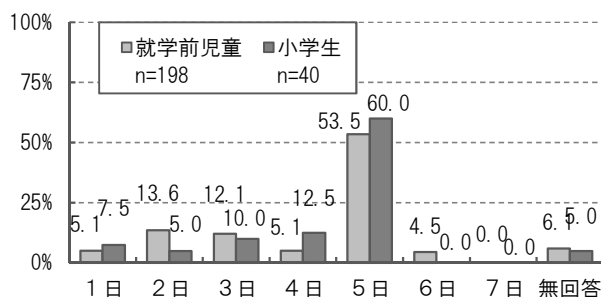
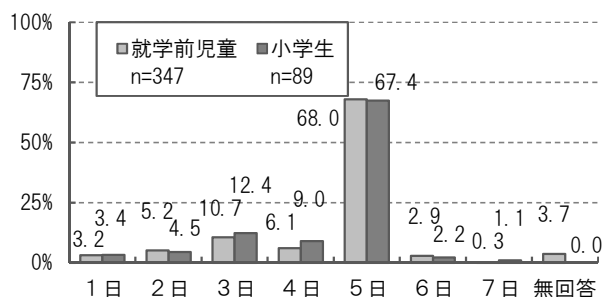
【わんパーク】



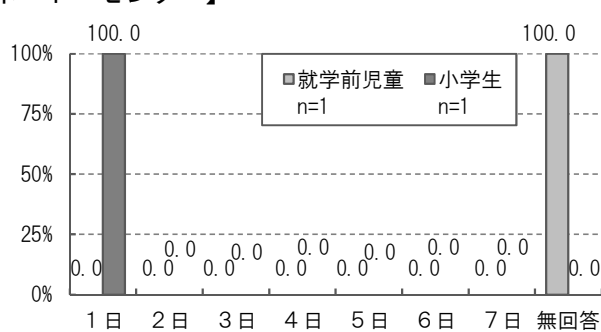
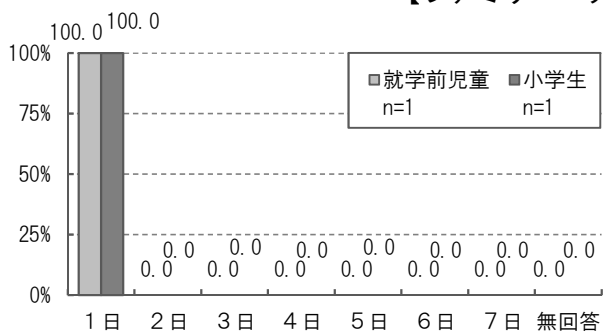
【放課後子ども教室】



【学童保育（学童クラブ）】



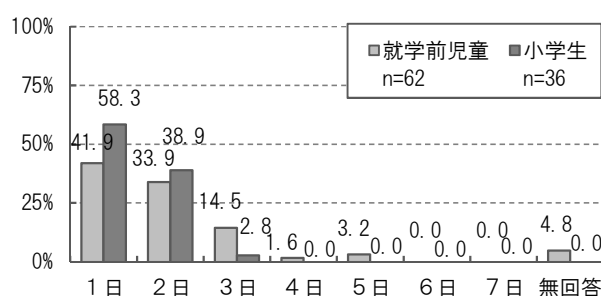
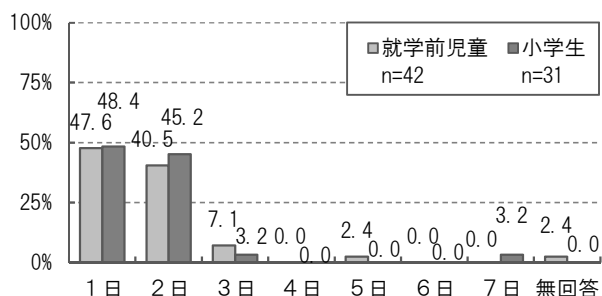
【ファミリー・サポート・センター】



《小学校低学年の時期》

《小学校高学年の時期》

【その他（公民館、図書館、公園など）】

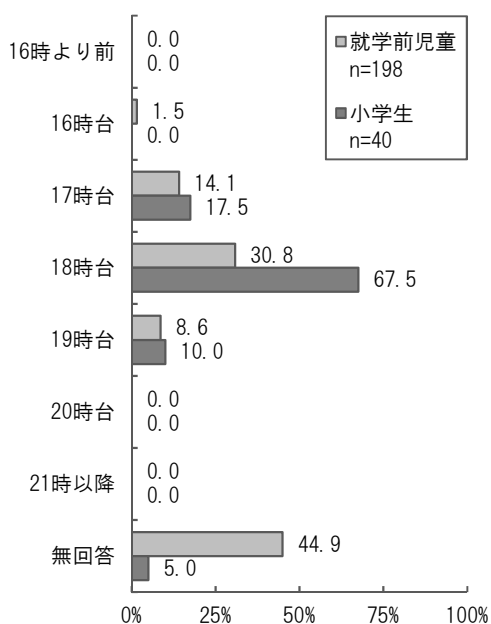
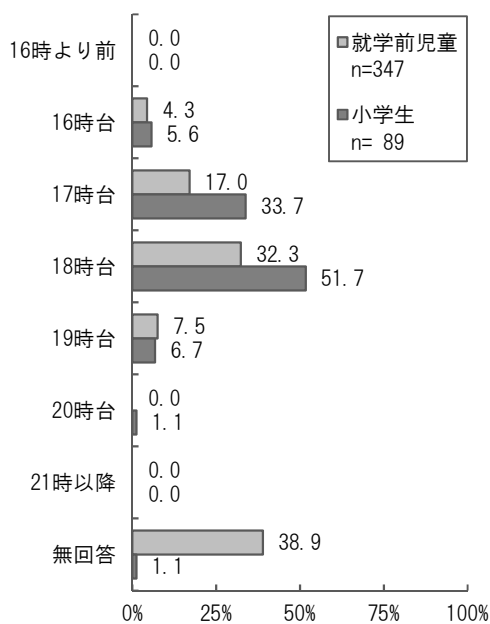


○学童保育の下校時からの利用希望時間帯をみると、就学前児童では「18時台まで」(低学年時期32.3%・高学年時期30.8%)、小学生も「18時台」(低学年時期51.7%・高学年時期67.5%)の割合が最も高くなっています。

問29[問17]・問30[問18] 「学童保育（学童クラブ）」下校時からの利用希望時間

《小学校低学年の時期》

《小学校高学年の時期》

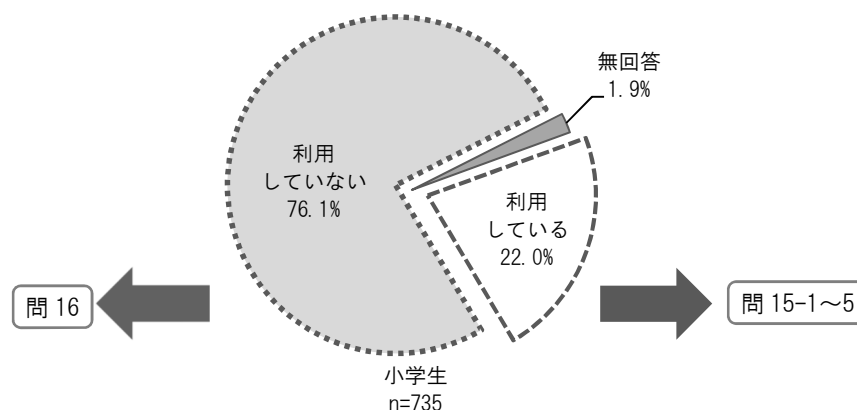


7 学童保育（学童クラブ）の利用について

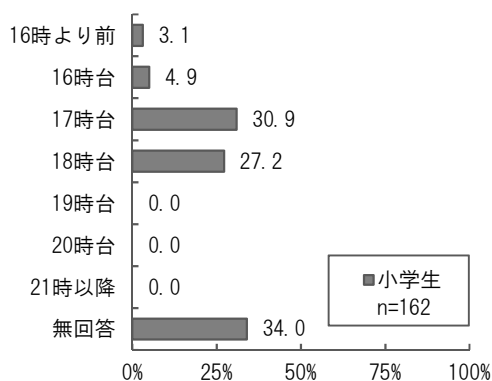
(1) 現在の利用状況

- 学童保育（学童クラブ）を「利用している」方は22.0%となっています。
- 平日（月～金曜日）の放課後からの利用時間は、「17時台」（30.9%）、「18時台」（27.2%）が高くなっています。
- 土曜日の利用開始時間は「8時台」（9.9%）、利用終了時間は「18時台」（6.8%）で最も高くなっています。

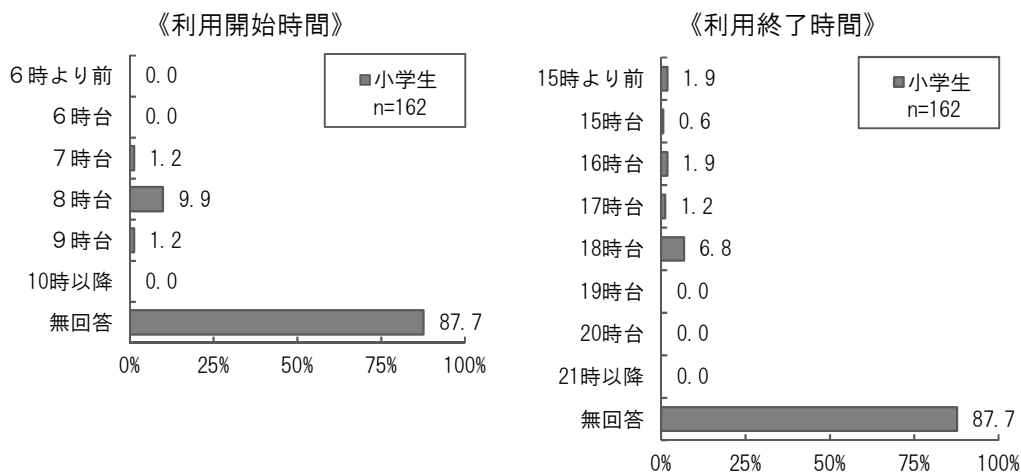
[問15] 学童保育（学童クラブ）の利用状況



[問15-1①] 平日（月～金曜日）下校時からの利用時間

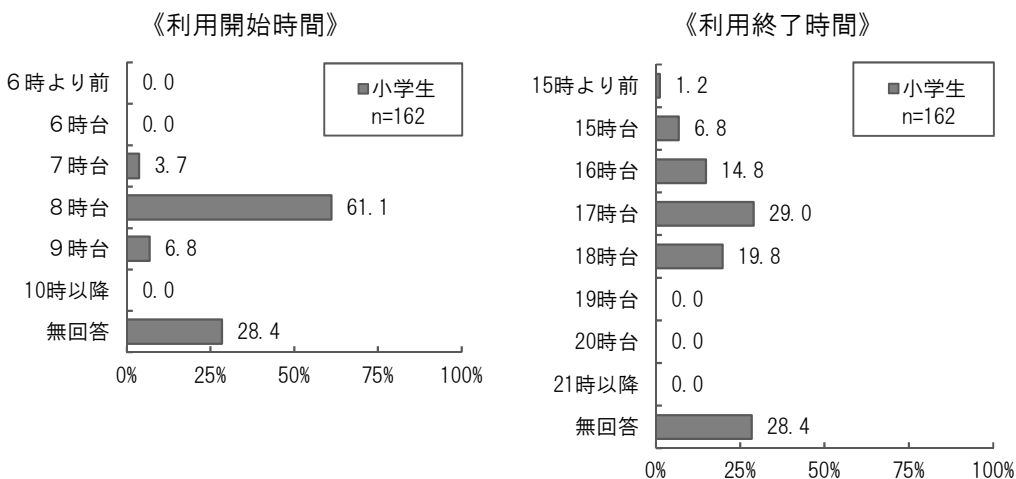


[問15-1①] 土曜日の利用時間

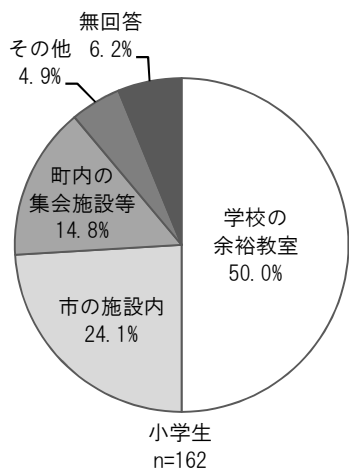


- 長期休暇中の利用開始時間は「8時台」(61.1%)、利用終了時間は「17時台」(29.0%)で最も高くなっています。
- 現在利用している学童保育の設置場所は、「学校の余裕教室」(50.0%)が最も高く、次いで「市の施設内」(24.1%)となっています。
- 設置場所の満足度をみると、「満足」(67.9%)と「まあまあ満足」(25.3%)を合わせた93.2%の方が満足であると感じています。

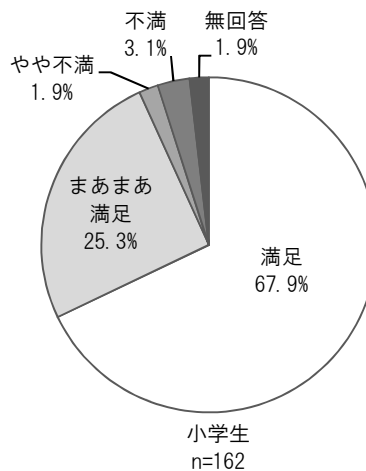
[問15-1①] 長期休暇中の利用時間



[問15-3] 利用している学童保育の設置場所



[問15-4] 設置場所の満足度



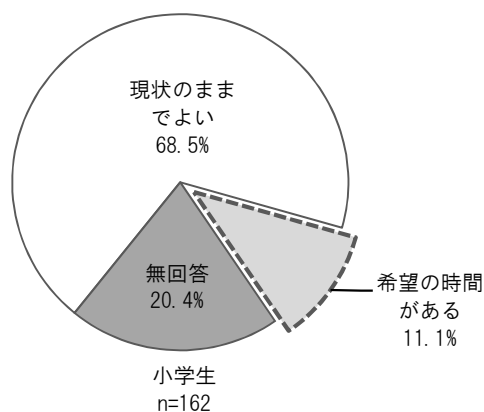
(2) 今後の利用希望

① 現在利用している小学生の利用希望

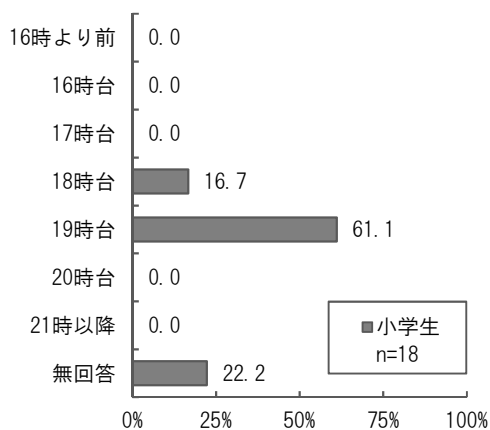
○学童保育の利用希望について、「現状のままでよい」が68.5%、「希望の時間がある」が11.1%となっています。

○平日（月～金曜日）下校時からの希望利用時間は、「19時台」が61.1%、「18時台」が16.7%となっています。

[問15-1②] 学童保育（学童クラブ）の利用時間の希望



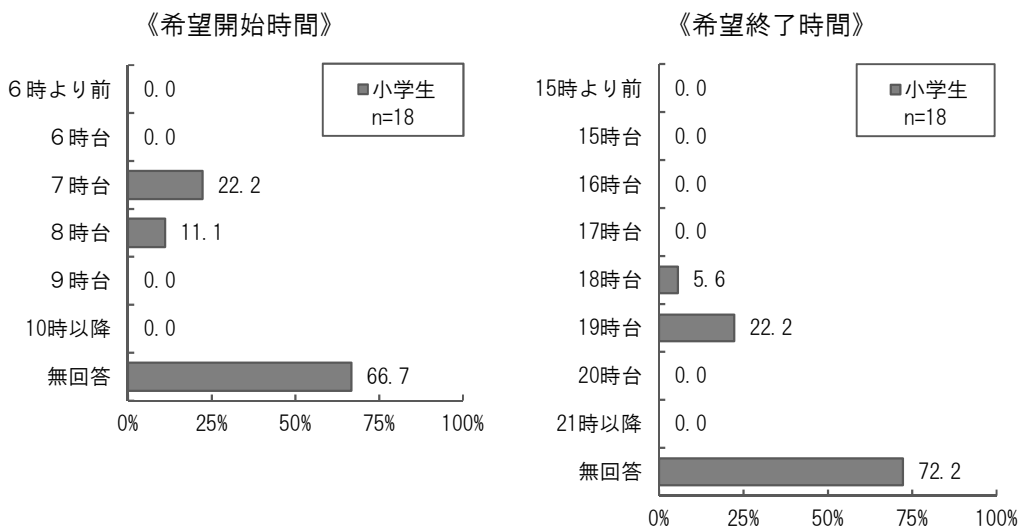
[問15-1②] 平日（月～金曜日）下校時からの利用希望時間



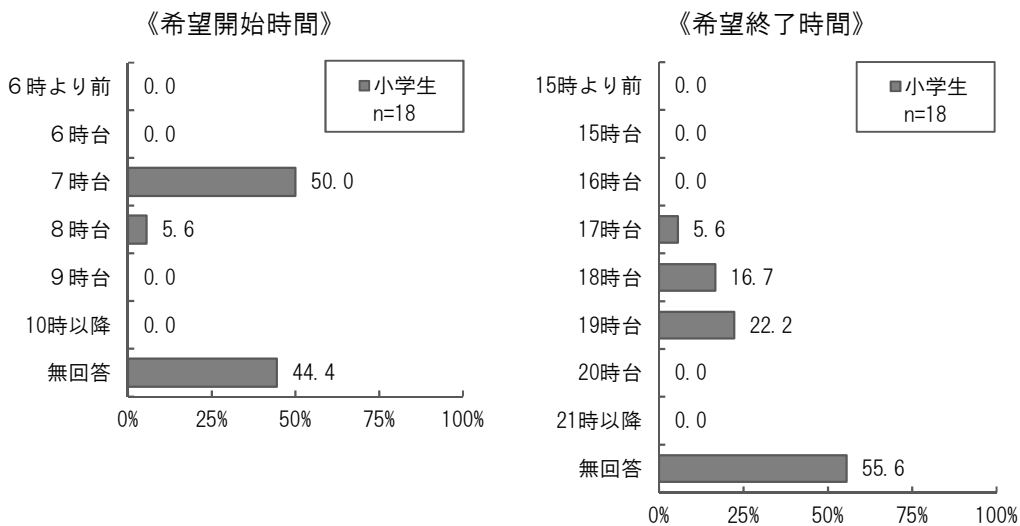
○土曜日の希望開始時間は「7時台」(22.2%)、希望終了時間は「19時台」(22.2%)で最も高くなっています。

○長期休暇中の希望開始時間は「7時台」(50.0%)、希望終了時間は「19時台」(22.2%)で最も高くなっています。

[問15-1②] 土曜日の利用希望時間

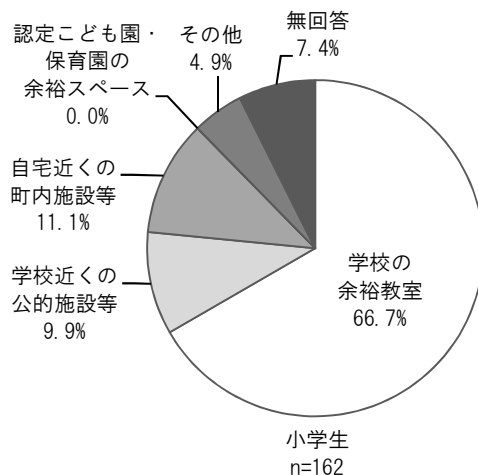


[問15-1②] 長期休暇中の利用希望時間



○利用している学童保育の希望設置場所をみると、「学校の余裕教室」(66.7%)が最も高く、次いで「自宅近くの町内施設等」(11.1%)となっています。

[問15-5] 利用する学童保育の希望設置場所

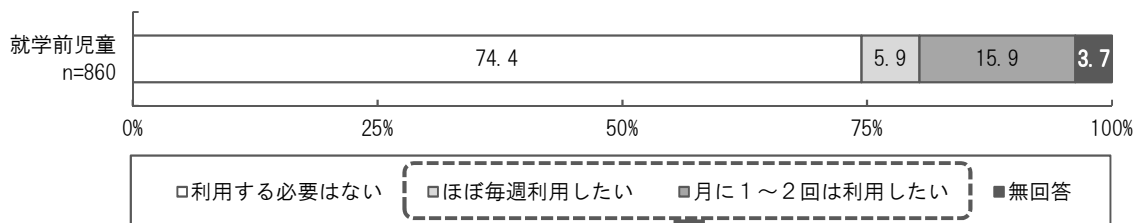


② 就学前児童の土曜日、長期休暇中の利用希望

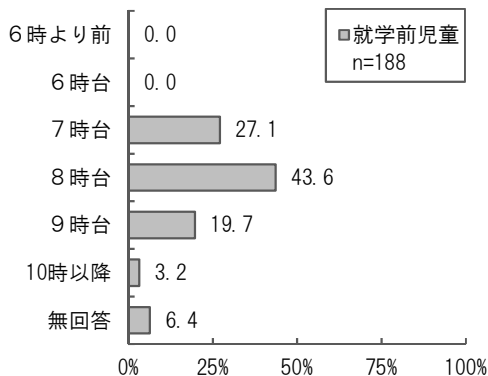
○土曜日の利用希望は、「月に1~2回は利用したい」(15.9%)と「ほぼ毎週利用したい」(5.9%)を合わせると21.8%となっています。

○希望開始時間は「8時台」(43.6%)、希望終了時間は「18時台」(36.2%)が最も高くなっています。

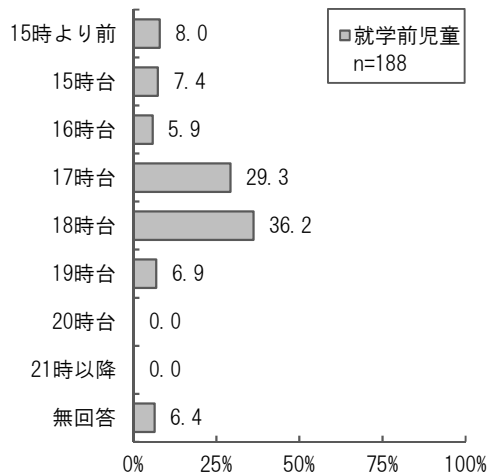
問31① 土曜日の利用希望



《希望開始時間》

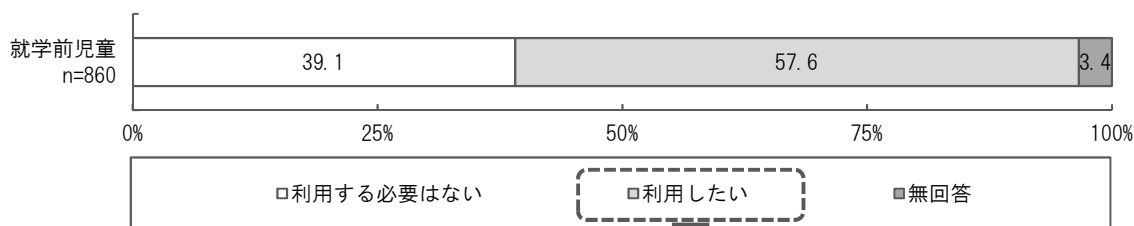


《希望終了時間》

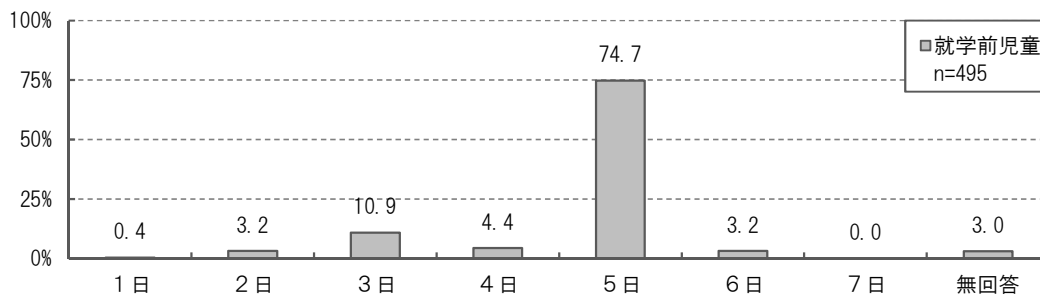


- 夏休み等、長期休業日（平日）の利用希望をみると、「利用したい」が57.6%となっています。
- 1週当たりの希望利用日数は「5日」が74.7%で最も高くなっています。
- 希望開始時間は「8時台」（51.1%）、希望終了時間は「18時台」（31.7%）が最も高くなっています。

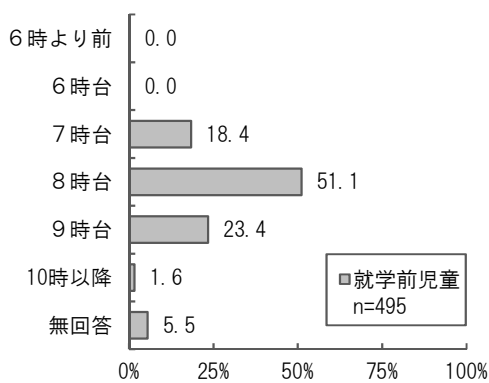
問31④ 夏休み等、長期休業日（平日）の学童保育の利用希望



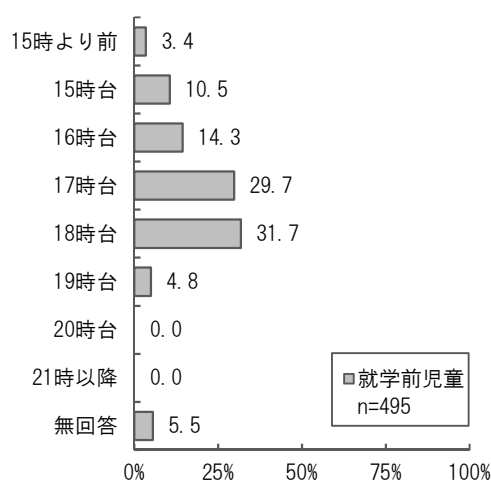
《1週当たりの希望利用日数》



《希望開始時間》

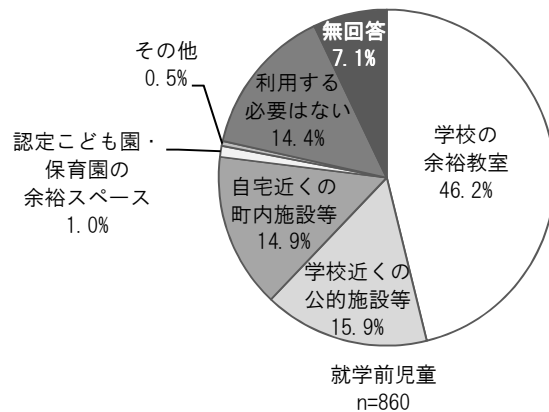


《希望終了時間》



○学童保育を利用する場合の希望の設置場所は、「学校の余裕教室」(46.2%)が最も高く、次いで「学校近くの公的施設等」(15.9%)、「自宅近くの町内施設等」(14.9%)となっています。

問3 学童保育を利用する場合の希望の設置場所

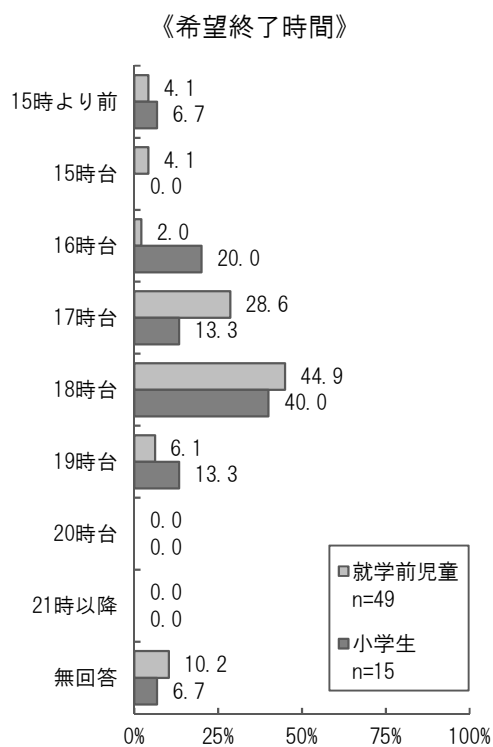
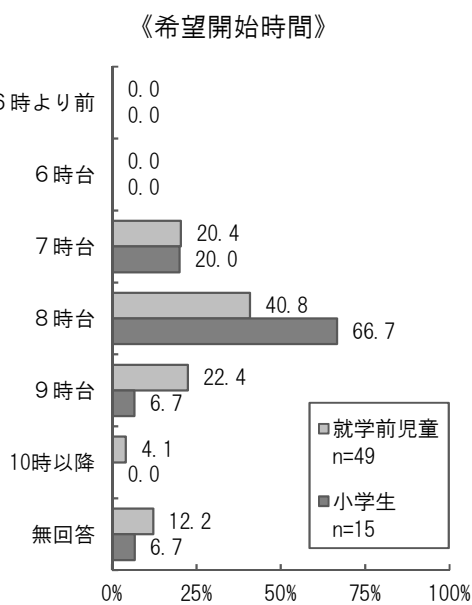
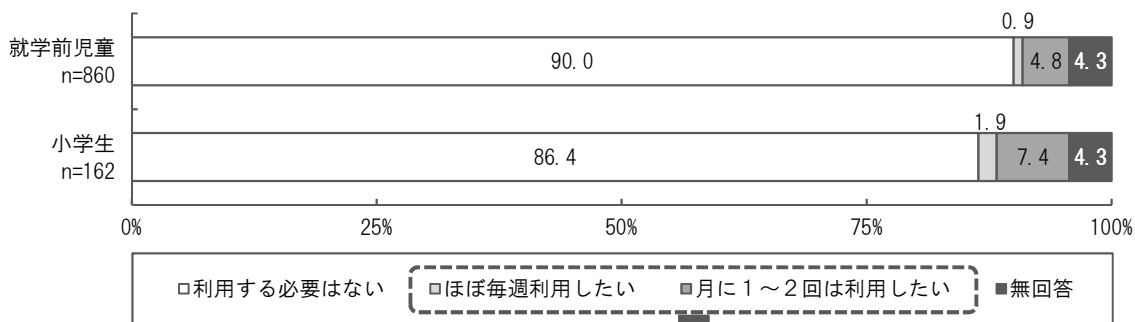


③ 就学前児童・小学生の日曜、祝日の利用希望

○日曜の利用希望は、「月に1～2回は利用したい」と「ほぼ毎週利用したい」を合わせると、就学前児童が5.7%、小学生が9.3%となっています。

○就学前児童・小学生ともに、希望開始時間は「8時台」(40.8%・66.7%)、希望終了時間は「18時台」(44.9%・40.0%)が最も高くなっています。

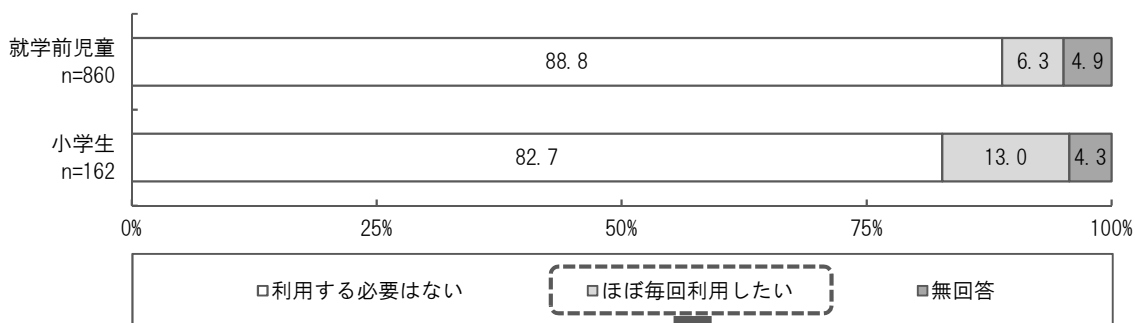
問31②[問15-2①] 日曜の学童保育の利用希望



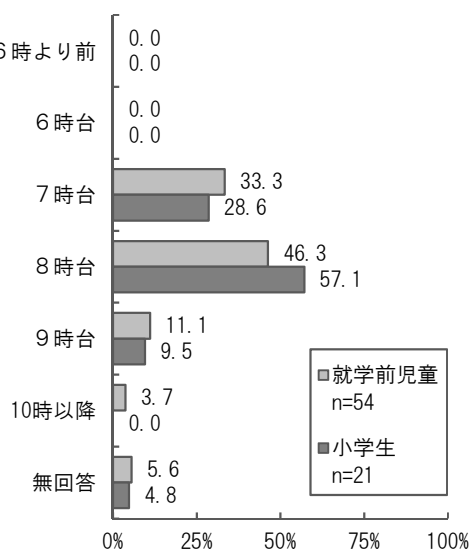
○祝日の利用希望は、「ほぼ毎回利用したい」は就学前児童で6.3%、小学生で13.0%となっています。

○就学前児童・小学生ともに、希望開始時間は「8時台」(46.3%・57.1%)、希望終了時間は「18時台」(46.3%・52.4%)が最も高くなっています。

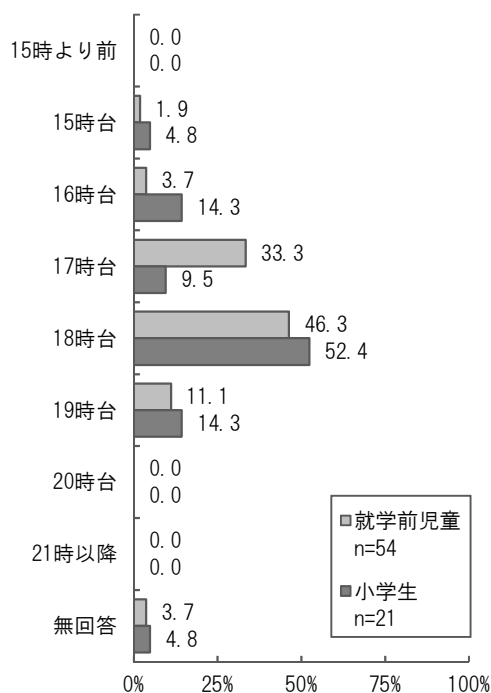
問31③[問15-2②] 祝日の学童保育の利用希望



《希望開始時間》



《希望終了時間》

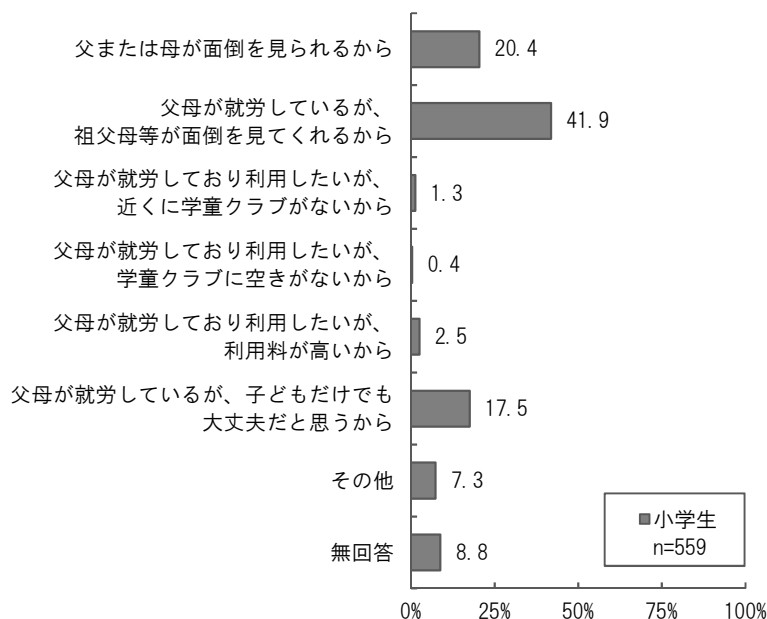


④ 現在利用していない小学生の利用希望

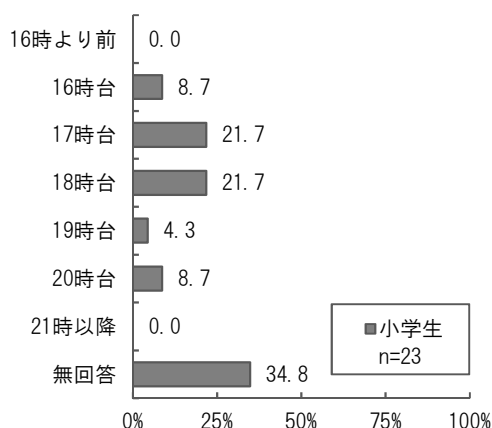
○学童保育を利用していない理由は、「父母が就労しているが、祖父母等が面倒を見てくれるから」(41.9%)が最も高く、次いで「父または母が面倒を見られるから」(20.4%)、「父母が就労しているが、子どもだけでも大丈夫だと思うから」(17.5%)となっています。

○現在は学童保育を利用していないが、利用希望のある方の下校時からの希望利用時間は、「17時台」「18時台」までがいずれも21.7%で最も高くなっています。

[問16] 学童保育を利用していない理由



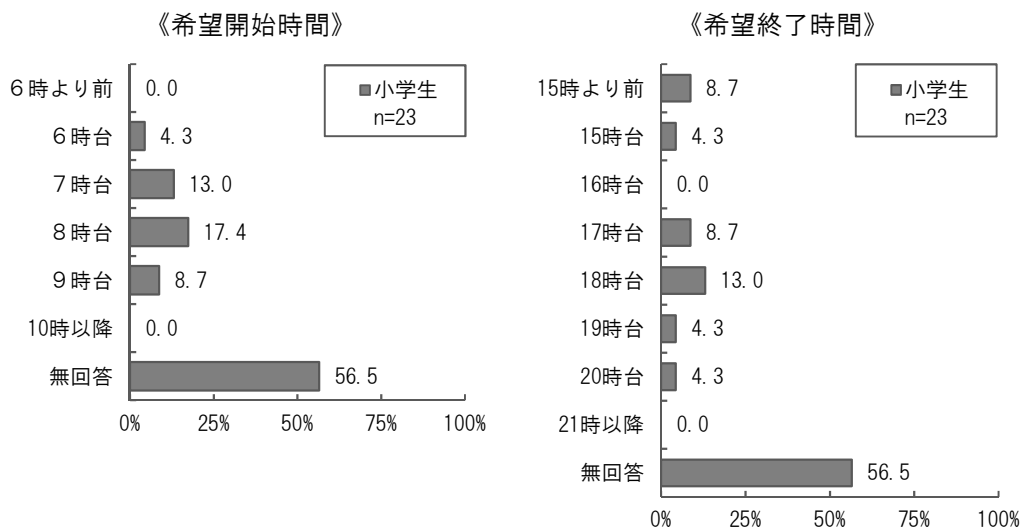
[問16-1] 平日（月～金曜日）下校時からの利用希望時間



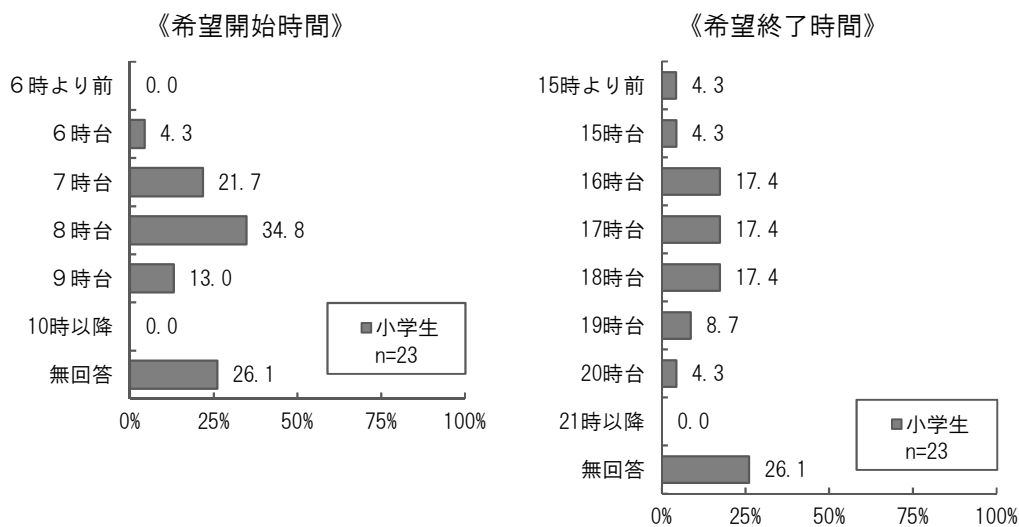
○土曜日の希望開始時間は「8時台」(17.4%)、希望終了時間は「18時台」(13.0%)が最も高くなっています。

○長期休暇中の希望開始時間は「8時台」(34.8%)、希望終了時間は「16時台」「17時台」「18時台」(各17.4%)で最も高くなっています。

[問16-1] 土曜日の利用希望時間



[問16-1] 長期休暇中の利用望時間



○学童保育を利用する場合の希望の設置場所は、「学校の余裕教室」(65.2%)が最も高く、次いで「自宅近くの町内施設等」(17.4%)、「学校近くの公的施設等」(13.0%)となっています。

[問16-2] 学童保育を利用する場合の希望の設置場所

